京城日報

本紙定價 一部金參錢 一ヶ月金一圓卅五錢 前金參ヶ月同三圓九拾錢▲六ヶ月同七圓六拾錢▲郵券代用一割増
廣告料金 五號十四字詰一行一圓卅五錢▲同特別二號七字詰二圓六十錢▲二號六十錢▲四號九字詰金一圓三十錢▲六號十六字詰
發行兼編輯人 大原利武
印刷人 小川三之介
發行所 京城大平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番一、長六千九番二 振替京城三〇〇番

燃料問題（十二）

卅年後の日本及朝鮮

帝大教授工學博士 加茂正雄

鐵道用炭の如き二千八百萬噸と云ふのであるから夫だけでも既に五百萬圓の金を出して居る。

支那の炭に 其國で鐵道では曾つて無煙炭で造つた所の煉炭を試用して見たけれども餘り成功しては居らぬやうであるが、確か西鮮鐵道であつたか煉炭を使つて居るやうである。兼二浦でも其の坑内に於て機械を動かすに使つて居るがそれ以外は私は知らない勿論今は炭の景氣は餘り好くなくて撫順の炭などがドン／＼來るから其の爲に苦んで別に

練炭なども 使ふ必要はないと云ふ所から或は使はなければならぬか知らぬけれども無煙炭は出來るのであるがそれは餘り有利に使はれて居ない其の他のものにしても今日大に使はうと努めて居るやうだが未だ利用が出來て居ない。此の無煙炭を實用にして居るのは私の知つて居る所ではパルバライズしてそれを

油若くは瓦 斯のやうにしてパイプの中からゼットにして吹出させる、此の方法ならば立派に利用が出來る。併し唯孔から出すと云ふのではないが是を相應に研究すれば必ず出來ると先づ今日の無煙炭を使ふと云ふことに就ては今謂つた方法より他に有利な方法はあるまいと私は思ふ。練炭と雖も決して無煙炭ばかりで出來て居るのではない、必ず有煙炭が混つて居る併し乍ら私一個として云ふと斯の如く

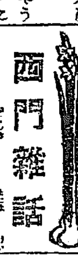
苦心をして 無煙炭を使つて貰ひたくはないのである無煙炭は他に使途が幾らでもある。今日も其過ぎに一寸聽いた所では内地に於て新しく水産業の方に利用する方法が見出されたと云ふことである。それは魚を乾かし燻す時分に煙が出ないで非常に良結果ださうである隨つて斯う云ふ方法に需要も將來益多いだらうと思ふ。兎に角斯様に

無煙炭の使途 は澤山にあるさうして日本に於ては朝鮮より他に無煙炭の產する所はないのであるから他に若し之に代はるものがあるなら成るべく保存して置きたい。而して之に代はるべきものはないかと云ふことである。それは褐炭であると答へたい。パルバライズして使へば使へる。滿鐵に居られる或る人の書かれたものを拜見したが

伯剌西爾の 炭は灰分並に硫化鐵が多くして到底普通の燃料として使ふことは出來ない其が爲に立派な炭がありながらそれを利用することが出來ないで外國から炭を輸入して居る而して其の値段は銑鐵一噸四十弗に付いて非常に苦しめられて居るが需要上已むを得ないので四十弗を拂つて而も伯剌西爾の需要の七割しか充たすことが出來ないと云ふことである。所が

一千九百十 四年に米國の紐育セントラル鐵道で石炭を粉末にして機關車に使ふことを始めて以來、ジスインドノザン會社を始めセデラヤ、ホドソン等の會社でもそれを始めて成功して居ると云ふことを聽いて伯剌西爾から態々人を派して試驗した所が非常に成功した所から今日に於ては伯剌西爾の鐵道は殆どパルバライズした石炭を使つて機關車を動かして居ると云ふことである。

西門雜話



◇たいした學識もなく又世の經驗も淺き人が、自分で一寸考へて說明の出來ぬ事や分らぬ事を人の信ずるを見ては、之を迷信なりとして直に排斥したり笑つたりなどするは、自ら其學識の淺くして窮理の足らざるを示すなり。自分では說明も出來て眞理たるの證據ありと信じて居る事でも、一寸押し押せば忽ち其確信の基礎も搖ぎ、ゆるむ事もまゝあることなり。餘程研究したつもりでも、知らず／＼環境と慣習に制せられて居る事も存外に多きものなり。迷信退治も大に心してなさざれば、己の正信と信ずる事の基礎を危くする事にもなり得べし。一片のパンで數百人の腹を滿した話を信ずるが迷信でないならば、南無阿彌陀佛と唱へて西方淨土に行けるものと信ずるも、迷信とは云へまじ。互に他宗教信徒の信仰を迷信なりとて攻め合ふは、所謂宗旨喧嘩なり。互に深く愼むべき事ならん。

◇宗旨喧嘩に似た事が世には存外多きものなり。潔不潔の言ひ合ひ責め合ひも宗旨喧嘩の一種なり。此觀念なども風俗慣習より來る事が隨分多き事ば、廣く旅をした者でなくては分りにくき事なるべし。輕々しくは他を不潔なりとて罵り責むべきにあらず。

◇清潔の方では、日本人は世界の輿論では及第なり。然も隨分よき點數なるべし。然るに羞恥の問題では落第なり。朝鮮支那は及第なり。あんなに肌を露すのは野蠻人なりとの批評さへあり。之に對して日本人は西洋の公園や美術館におほびらに陳列してある塑像や繪畫はいかん、しかも婦人の夜會服はいかん、しかも男女抱き合て舞ひ戲るゝに至つては、言語同斷なりとて膺懲するが常なり。かうなれば宗旨喧嘩なり。これに付いても風俗習慣の勢力の大なるを知らねばならぬ。元來神經過敏なる英人がズボンといふ語を口にするだに、顏を赤めるかと思へば、上流の子の多く行く學校で、ズボンを脫がしめ、臀部を露出せしめて、罰の笞をあてるこいふ。今日どうであるか、十四五年前までは確かに行はれ居りしと聞けり。つまり時代と國とで異同あるものなり。今日の婦人の服裝を著けたる婦人が、十四五年前に歐羅巴の都會に一人二人現れたならば、警察署に拘留せらるゝかも知れぬ。新聞などでは嘸やかましかりし事ならん。同じ時代同じ國でも、場合で違ふものなり。婦人が海水浴場では膝より下を出して夜會に行つたならば大變なり。之に反して夜會での樣に、胸部や腕の邊を出して、海水浴場に現れたならば大さわぎなるべし。但し其內には變遷もあるべし。昨年英國婦人の中で禁煙の張札を見て、英國婦人が不平を云ふのを聞いた時は實に隔世の感ありき。

通俗朝鮮文庫の發行に就て

三笑生

朝鮮問題の解決は、日本及日本人の使命中の使命である。世界は、耳目を擧てゝ、此の使命の遂行如何に就て、多大の注意を拂つてゐる。それだけ日本及日本人の朝鮮問題に對する責任が重い。

朝鮮問題の解決には、種々の要目もあるであらう。けれども眞に精神的に融和結合するでなければならぬ。併し吾人は、內鮮人の融和結合を說く前に、朝鮮を能く理解せねばならぬ。即ち其の歷史、其の風俗、其の習慣、其の文物、其の歷史を一通り心得ねばならぬ。

若し我々內地人が、新附同胞たる朝鮮人を、眞に兄弟姉妹となる事が出來なければ、それこそ日本人の名折れである。之に反して、內鮮人がお互に能く理解し、以て相親しむならば反感反目などの不祥事の起る筈はない。

知友細井肇君は、夙に玆に見る所があつて朝鮮の文化、朝鮮の風俗、朝鮮の社會、朝鮮民族、血液を內地人に紹介し、以て朝鮮の眞相を正解せしめやうと、嚢には朝鮮文化史を著はし、今回更に朝鮮上古以來の正史、野史、小說、詩歌の類二十餘種を『通俗朝鮮文庫』と題して刊行し、廣く朝鮮研究者の資料に供して居る。

繙いて之を見るに、如何に難解な者も、其の筋書と內容を、言文一致に書き碎いて、婦人子供にも容易に讀めるやうにしたのは一通りの努力ではない。而も之が最も低廉なる價格を以て、廣く提供さるゝは、讀書子の福音である。

殊に裝幀、質素にして高尙、携帶に便なるは、同文庫の特色たるを失はぬ。

鷄林百話（五十二）

劍花坊

齋藤正次（九）

それからと思ふと、

夕燒に明るい濟の遭難碑
紫陽花の淋しい色よ騷ぐ雲
烏瓜眞赤に燃ゑて今日も暮れ
瑠璃色の空へ消ゑ行く春の鳥
蒼空に明るい色の林檎の實

などゝいふ、大に南歐的なのもある、かと思へば

關ヶ原そろ／＼爪を研ぎ始め
九千年生きても始終氣が咎め
道鏡は臍から上の生菩薩
溷濁終に空しく沈む日を思ふ

等の詠史にも、かなり成功を見せ

赤手柄笑ふ日ばかりなかりせ
御撫に拐子をつかふ首尾の朝

と云つた人情味のあるのもある、しかし彼の本領は

くらやみが急に明るい丑の時
世の華美を怖る我はぐらもち

に在つた。これが彼の心の響きであつた。

十八

奧野他見男

彼女は敷居際で其れは／＼深厚なる敬禮を一同に捧げた。

『ヤア宮子さん』

『ヤア宮子さん』

と、感激性君と兄さん顏の二人は講和會議に議長になつたクレマンソーの樣に喜びの聲で迎へた。己れに對する紹介が例に依つて始まつた、己れは先方の出方が餘り感激さ極めたので、紀元節の樣な眞面目な顏をして首を下げた。

『さア、さア此方へ』

と、兄さん顏は宮子さんを己れの横へと指示した、宮子さんは幾度か逡巡したが、今度は感激性君から『活潑に／＼』と大隊長殿命令ッと云ふ聲を出したので、此の上辭退しては國事漸く多端ならむとする邦家の子女としてもある可きもの。執る可き道でないと思ふたか、それではと躬如として進み寄つた。その間に富美子さんは大テーブルの上を結婚披露式の樣に高臺師を施した。菓子は洋菓子日本菓子、ビールに酒肴と幸四郎の台詞ぢやないが隅から隅までズラーイと。總てを持ち運んで了ふと、漸と富美子さんは尻を落付けた。珍味佳肴はあり美人はあり、景色のいゝこと夥しい。

『さアお酌ぎしませう』

と、富美子さんの白い手が伸びた。

『僕は―』

と、云ひ掛けると、兄さん顏が橫合から

『他見男さんは少つとも酒を吞めぬと本の中に書いてあるから駄目だ』

『でも眞似でも』

『眞似でも吞まぬから不可ない、私は私の元氣が何んの高が酒位で左右せられませんから。口臆病で元氣を煽ると云ふは卑怯な手段だ』

と、相手に惡感を抱かせない樣な巧みな口調で云つたが、人一倍酒好きらしい二人の男共は此の言葉を聞くと全で嫌ひな女から心中でも持ち込まれた樣に塞ぎ込んだ。己れは此の有樣を見るや直に前非を後悔して、

『然し實際云つたら、痛飲する樣な男でなくちや、眞の男でないね』

と、花を持たして遣つた。すると彼等は日光に萎れてゐた朝顏に水をやつた時の樣にホッと一息ついで、

『その通り／＼、さア一杯』

と、此の言質を除かさず利用して所望する。實際酒吞みと云ふものは何んだカンだと云つては酒に有り附かうとするものだ、例へば日出度いことがあると、そいつあ祝杯だ一杯、悲しいことがあると云へば『さア元氣を癒さう』と又一杯、途中で友達に逢へばヨー珍しいで一杯、人と喧嘩すりやクシャ／＼すると云つて又一杯、ヤレ全快祝ひだ移轉祝ひだ昇給祝ひだと旨い口實を見附けては此の一杯に有りつかうとする、それ丈け懸命になつて吞んだ酒でベソ／＼泣き出す泣上戶と云ふのがある、ボン／＼人の頭を半鐘の樣に叩く怒り上戶と云ふのがある、それ等は泣きたいが爲め怒りたいが爲め酒を吞むと同樣だ。

水泳用水爬

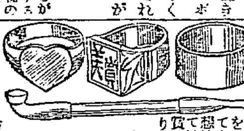
これから追々水泳の季節となるが此の水泳を容易に且つ有効にするために最近米國一水泳家が一種の水爬を考案した。其は比較的輕い材料で造られた爬で中央が縱に折れて蝶番になつて居り之を足に著けて泳ぐと足を引く時には爬が中央から折れて水の抵抗を受けず蹴る時には其が開いて普通の人の足の約三倍程の大きさになつて樂に早く泳げる樣な仕掛であるが遊泳場で付け之が宣傳な盛んにやつて婦人子供には愛用せらるゝ事極めて多いのである（科學通信）

最新刊

危險思想論 大谷光瑞著 六〇錢
輓近の形勢と帝國の將來 三〇〇
無政府主義論 三〇〇
ギルド組織の研究 一九〇
リカードノ經濟原理 六五〇
近代文藝史論 三八五〇

大阪屋號

日本で始めて出來た 美術 金指輪 無代進呈



華客より異口同音の聲 美を好むは人情なり純金を以て身を飾るは經濟之を許さず然るに美術金は金張鍍金燒付に非ず地金は先天的の一八金（一匁四圓位）の色を保ち何十年常用しても純金色消失せぬ用品にて理想的紳士淑女間に愛用せらるゝし質實賢なるもの
印紙指輪三匁付 特價金貳圓
ハート形指輪（一匁五分付） 特價金壹圓廿錢
丸形彫刻金壹圓二十錢
平打彫刻金壹圓廿錢
印面特價金
右今回發表記念として五百名に限り一個に付價
御注文者先著順にて此文者の大好評
なりとも無代進呈致しますから御注文ハガキにて申込めば代金引換にて指の太さを記し送る（保險證付）
特製品男用印形に限り三十錢増し
東京市麻布區霞町十九番地 美賞堂
振替東京四六三三番

同二千圓の御樂み 七五同七七 四通 州六圓 毎月二千圓のたのしみ 七八同七 七月 一千圓 卅二圓 三千圓 組番同 八十圓 二百圓
小尾兩替店 大阪 振替大阪九四一四番

新制高等女學校講義錄

會長 下田歌子 監修 ……
女子教育三十年の大家先生講義 十五ヶ月にて高等女學校全科完全卒業
東京市麴町區九段 大日本婦女教育會 電話九段三〇六番 振替東京五三八六四番

現代意譯 佛教經典叢書

初めて完成せる大經典の現代譯
燦として輝く＝思想界の炬火

八万四千の法門八千餘卷の典籍を有する佛教經典が宇宙の眞理を說破せるものとして人類智識の一大寶庫たる事は今更多言をする迄もない。今や思想界の混亂に際し之が研究は現代人の切實なる要望となりつゝあるも、原文の難解なる僅に一部僧侶學者の其の一端を窺知し得るのみ。偶々現はれたる國譯の如きも漢文經典を假名交り文に書改めたるのみにして未だ現代人の要求に即するを得ない。即ち現代の何人をもして佛教思想の眞髓に徹し人天三界を貫通する一大福音に接せしめんとするには、尠くとも現代語を以て書かれたる經典でなければならぬ。本叢書刊行の意義と使命とは玆に存する。本叢書は、難解なる術語は悉く現代語に改め、深遠なる說相は悉く現代に意譯し、然も經典全部が抱持する同一佛乘への歸嚮經路を示し、一字一句の註解なくして、深遠幽玄なる經典の眞意に觸れ、佛教の心隨に體達せしめんとするのである。これ現代の熱望を射貫ける一大弩弓、佛典研究の一大革命にして苟も現代文化に眼を開く者は、速に一讀して宇宙を光被する大眞理に接せられんことを！

顧問（イロハ順）
前學習院長 北條時敬
東京帝國大學教授 片山國嘉
東京帝國大學教授 高楠順次郞
文學博士 南條文雄
宗大谷大學學長 村上專精
東京帝國大學教授 前田慧雲
文學博士 松本文三郞
京都帝國大學教授 權田雷斧
豐山派大學長 新井石禪
總持寺貫主 北野元峰
貴族院議員 柳澤政太郞
文學博士 澤柳政太郞

監修 宗教大學教授 渡邊海旭

編輯委員
長谷川良信 原田靈道
田崎達雄 岩野眞雄
友松圓諦 三井諦心
池田卓然

刊行書目（全十二卷）
第一卷 佛教經典（概要）
第二卷 阿含經
第三卷 佛所行讃（佛陀傳）
第四卷 華嚴經
第五卷 淨土三部經 勝鬘經
第六卷 楞伽經
第七卷 維摩經 解深密經
第八卷 法華三部經
第九卷 佛教道德經集
第十卷 大般涅槃經
第十一卷 大品般若經
第十二卷 佛教諸經 護國經 世經

會則附 內容見本 ハガキにて申越次第直に送呈します

會員規約・會費
▲各冊共四六版三百頁乃至五百頁、總クロース天金箱入美本。紙質上等。裝幀優麗高雅
▲入會金二圓五十錢（最終の會費に繰入る）
▲會費一ヶ月分二圓五十錢（前月末前納の事）
▲會費一時前納二十七圓（外に送料一冊十五錢）
▲來八月より毎月一冊宛配本し約一年七月完了

＝會員募集＝申込メ切七月十五日限り！
東京市麴町區山元町一丁目三番地（新光社內）
佛教經典叢書刊行會
電話九段二六二六番・振替口座東京四五四九八番
（入會申込所）

出版界未曾有の＝奉仕的提供
是正に世界文化史上の一大偉業

高木 清心丹
過酒食、嘔吐、下痢、船車混雜の場所の不快等の鬱氣藥 口中清凉氣分爽快胃腸を健にし惡疫豫防に効有り
銀入廿錢 桐函入德用 壹円參円五円 袋入五十錢 廿錢
東京日本橋元大坂町 高木與兵衞 振替東京四六八

西川のかやとふとん

本濱蚊帳（價格の一部）
濱風印（半麻） 六疊釣（六八）金九圓六十錢 八疊釣（七十）金十二圓八十錢 十疊釣（十十）金十七圓
若宮村印（本麻）並 六疊釣（六八）金十二圓二十錢 八疊釣（七十）金十五圓九十錢 十疊釣（十十）金廿一圓二十錢
本濱印（本麻）中 六疊釣（六八）金十六圓也
上沖風印（本麻）上 六疊釣（六八）金十九圓也 八疊釣（七十）金廿五圓五十錢 十疊釣（十十）金三十二圓也

夏座蒲團（價格の一部） 生地一反は十枚取り
清光織 生地一反五圓五十錢 仕立一枚一圓四十錢
越後縮 生地一反九圓八十錢 仕立一枚一圓九十錢
近江縮 生地一反十一圓より十三圓前後 仕立一枚二圓より二圓八十錢前後
本麻（納戶中形） 生地一反二十圓前後 仕立一枚四圓前後

夏かけ蒲團
友禪更紗（三布半） 仕立一枚 四圓前後
同（四布） 五圓前後
近江麻製（三布半） 仕立一枚 五圓前後
同（四布） 六圓前後
本麻納戶中形（三布半） 仕立一枚 八圓前後
同（四布） 十一圓前後

尙蚊帳、蒲團類並品より優等品に至る迄多數取揃有之候

新柄モスリン友禪 種々取揃申候
東京日本橋角（橋きわ）
近江屋 西川商店
營業の栞御一報次第送呈 振替東京四四九九番

日本學童に何の罪ありや
學校隔離問題

【桑港六日發電】加州知事スチブンス氏は日本人隔離小學校及び日本語其の他外國語學校に關する法案に署名せり是れと同時に知事はウヰル・エルユエン氏を教育監督官補に任命し上記日本人排斥學校法案の實施を監督せしむることゝせり

英兩陛下愛蘭行

【倫敦六日發電】本日ベルファストにて發表されたる所によれば英國皇帝及び皇后陛下は北部愛蘭首相クレーグ氏の招待に應じ六月廿二日同議會開院式に臨ませらるゝ事に略決定あり多分首相ロイドジョーヂ氏も隨伴すべしと

海軍預算增額承認

【紐育三日發電】米國下院共和黨領袖は上院が海軍豫算案に加へたる一億弗增加の修正を承認し難き旨通告したり尚ボラー氏の海軍縮小案の内容を一層廣汎ならしめ陸軍にも及し且つ軍備縮小會議に關しては日英以外の諸國をも加へんことを約したり

駐英獨逸公使抗議

【倫敦六日發電】駐英獨逸大使スターメル氏は外務省に通牒を送り最近波蘭軍を追擊したる特設ヘツフエルに對する聯合國委員の最後通牒に抗議したり其の論旨は聯合國の命令に聽從する結果は獨逸軍の撤退地域を全く波蘭軍の狂憂に任ずることゝなるのみならず聯合國委員の執る威嚇的處置は必然到る所に内亂の端緒を招くに至るべしと言へり

炭抗會議の經過

【倫敦六日發電】炭坑主と工夫代表者間の商議は目下進捗中にて炭坑主側の提案は炭坑夫會議に提出さるべく同會議は次に執るべき手段を決定すべき見込みなり

吉會線借款前途

【北京七日發電】吉會鐵道借款成立は虛傳にして北京に於ては之に關する交渉進行せる事實なし西原借款善後策及吉會鐵道本契約締結の使命を帶び來京せる小野興銀副總裁は靳内閣改造後財政總長未だ就任せず當面の責任者を得ざるため來京の主たる目的なる借款の時期に關する交渉すら開始する能はず困却しつゝある有樣なれば吉會鐵道本契約締結は前途尚遼遠なり

東三省重要會議

【奉天電報】新に蒙疆經略使を兼任して熱河、綏遠、察哈爾の實權を掌握し意氣揚々四日歸奉せる張巡閲使は近く東三省の主なる文武官を招集して大會議を開催すべく既に孫吉督、吳黑督に對しても招電を發し兩督より六日夜か七日朝發赴奉すべく若し自ら赴奉不可能なれば代表を赴奉せしむべしと返電し來れり而して會議主要議題は

一、對蒙問題
二、節制財政問題
三、對日問題即ち吉會鐵道速成、東[illegible]事件善後策、國境の共同防備、土地商租細則の對案、對金建問題

等にて相當重要なる問題多しと傳へらる

征蒙軍會議開催

【奉天電報】張巡閲使が今回蒙疆經略使の重任を帶びて歸奉し直に巡閲使署に部下民將を召集し征蒙會議を開催すべく通牒せる結果東邊鎭守使湯玉麟、第二十八師長汲金純氏、洮昌道尹馬龍潭、第四混成旅長宗本氏等陸續來奉しつゝあり、該會議は向後三四日繼續開催さるべき見込なり。

張作霖氏と軍費

【奉天電報】奉天巡閲使張作霖氏は四日北京より歸任の當時現大洋八十萬圓を携帶し來れりとの評判なり

北邊派遣軍交代

國哈爾濱州尼港方面に派遣中なる我が陸軍二大隊は全部引揚ぐる事となり之に代りて派遣さるべき二師團混成一個旅團は目下頻りに準備中なるが近く同地に向け派遣さる、筈なり(東京電報)

營口通信

營口の銀爐の閉鎖されたるは其主因なる爐の貸出し不渋滞なるが故に一般[illegible]ならしむるは過爐銀の融通力を致窒せしむるが急なるは[illegible]

顧維鈞氏歸國

駐英國支那公使顧維鈞氏は前月中歸國の豫定なりしも或重要問題の爲め歸國延期の訓令に接したりと云ふ(奉天電報)

黎氏令息結婚

前中華民國大總統黎元洪氏令息重光は日本留學中なりしが同人は來る八月十三日天津に於て結婚式を擧ぐる筈(大連)

毒液發明
愈よ精巧を極めし 米國の新戰爭手段

歐洲大戰に於ける毒瓦斯の實驗は戰爭の大局に至大なる影響を及ぼしたることは周知の事實にして是れに對し防禦機關も急激に發達したりと雖も尚是に及ばざる遺憾あるに鑑み米國にては毒瓦斯部を新設し其の使用及一般戰術等の關係に就て專門的の研究に從事しつゝあるが今回同毒瓦斯部に於て恐るべき毒液を發明せりとのことを同國新聞に依りて報道せられつゝあり右毒液は敵の皮膚に觸るゝ時は忽ち致死せしむるものにして右毒液を飛行機に附著せる筒口より雨の如くに撒布しつゝ飛行機を以て其の通路に於ける地上の在る凡ゆるものを殺害するものなりと云ふ此の毒瓦斯一噸を一の飛行機に搭載し前記の如く撒布を行ふ時は飛行機に於て幅百呎長さ七哩の面積を掩い以て其の地上に於ける凡ゆる人馬を殺害せしむるを得ると云ふ而して目下米國に於ては一日數千噸を製造し得るの能力を有すると云へば今若し此の毒瓦斯が歐洲大戰に於て使用されたりとせんかアルゴンヌ會戰に於ける全米軍の百二十五萬人に於て幅四十基米突長さ百二十九基米突を殲殺して是を占領し得る譯なり若し獨軍にして其の當時此の種の毒液四千噸と飛行機四百臺を此目的の爲に使用せんか全米軍は僅に十一時間にして全滅するに至るべしと目下米國毒瓦斯部に於ては是に關聯して人馬の全身を被ふべき武具被服を研究しつゝありと云ふ(東京電報)

陸相親任式期日
山梨次官終に受諾

山梨次官は田中陸相が病獨を提けて入京し次官に對し陸相たらむことを勸告したるも就任を肯んぜざりしが此の際同次官の就任を見ざらむか現内閣の運命にも關るものなるを以て七日午前原首相は山梨次官を其官邸に招き懇々慫慂せる結果同次官も愈よ意を決して受諾の回答をなせりと聞く多分來る九日午前十時沼津御用邸に於て親任式を擧行せらるべしと(東京電報)

日支經濟同盟の成立を提唱す
高橋藏相意見書

去月下旬高橋藏相は一片の對支意見書を脫稿し元老、原首相以下各閣員外交調查會員等へ配布し贊意を求めたるが右は從來の空漠たる對支方針を改め文化的社會的經濟的に支那の開發に努力し日支經濟同盟の成立を提唱するものにして該趣旨に對しては孰も贊意を表したる由なるが是が實現如何は大いに注目の價値あるべし(東京特電)

宜昌事件の損害

某所著電宜昌事件は四日夜より兵士の略奪起り日清汽船會社竹村洋行其他何れも損害を蒙り市内五ヶ所より發火し大損害を來したり又米商大來洋行及び英商安住洋行等も略奪せられたり中國銀行も破壞せられたり之がため漢口に碇泊中の亞米利加軍艦パロス號は五日宜昌に急航せり(東京電報)

湖北軍出動電命

某所著電、宜昌今回の兵變原因は十八師團長代理王都慶が兵士に對する給料不渡りのためにはあらざるもの、如く向王督軍は湖北軍第十三旅長盧金山に出動を電命したり(東京電報)

宜昌事件
外務省著電

宜昌副領事發電、四日夜十時突然支那兵叛亂を起し市内目貫の場所に火を放ち擾火烟々夫々掠奪を恣にし且多數の死傷者を出せり日本商店の被害も少からず目下調査中なり領事館は幸ひに別條なきを得たるも館員の住宅は略奪を蒙りたり(東京電報)

大審院長
親任式擧行

横田大審院長の後任として富谷

東京控訴院長昇任するに決し今回同氏の承認をも得たるを以て來る十五六日頃親任式擧行に決せり(東京電報)

滿鐵の起訴は政府の態度を明瞭にせむ
鳩澤總明博士談

滿鐵會社の中西氏が愈背任罪として起訴されたる予は法理問題に觸れての批評を避けて政治上の見地から玆に一言して見る一體此問題は社會から極めて重大視せられた傾きがある其主なる理由は反對黨や反對黨員の新聞紙が事實を誇大して天下に其說を流布した爲めであつて起訴になりさうもないと云へば彼等は直に司法權の上に疑ひを挾み或は政府の壓迫によつて不起訴となりはせぬかと迷ひ又政府に對しては

滿鐵事件が片が附かぬうちは内閣は明渡すまいといふが如きあらゆる揣摩臆測を逞しうし頻りに噓言讒語を試みた爲めであつて何んのことはない司法官の行動は彼等の言ひなり放題にならなければ承知せぬと云ふ誠に滑稽極まる忌むべき現象を呈したのである然れ共事の眞相は議會に於ても屢々論議した如く滿鐵會社は一個の商事會社であつて其社長や副社長の任免と監督權は持つて居るけれども之等の人達が背任罪を構成するやうな行爲をしたからとて直に之が

政府を明渡すべき責任理由とならぬことは常識で判斷しても明かに推量することが出來るではないか安達憲政會總務の如きは滿蒙問題起訴の後原首相の進退が觀物だなど、勝手な流言を恣まにして居るが何を目標にか、る言論をなすのかトント見當が附かぬ原首相は世の快らぬ輩には傲慢だとか不死身だとか種々な批難をされるやうであるが金錢問題では未だ會て非難されたことはない而して首相は極めて用意周到である首相が如何に選擧費の必要に迫ればとて

滿鐵會社の金を引出すやうなことは斷じてなからうではないか予等が斯ることを云へば彼等は又曰く自分が滿鐵でさへあれば自分の部下が如何に惡事をしても良いのかと云ふけれども之れは事と次第に依りけりであつて滿鐵事件の如きものに就いて政府が責任を負はねばならぬなど、は憲政會邊りでなければ恐らく通用しない論議である思ふ今度起訴になつたことは中西氏が背任罪を犯したりや否やを明確にすると同時に此事件の性質範圍等が天下に公表さる、機會となるのであるが中西氏には

誠に氣の毒なことであるには相違なからう世には今度の起訴を以て中西氏の犯罪が確定したもの、やうに早呑込みをして居る者もあるやうだけれどこれは甚だ輕卒な判斷であつて起訴されたる上にて氏が果して背任罪を犯したかどうか、明かになり若し氏にして犯罪なしと決定せば無罪となるのである要するに今回の起訴は何れに決定することも天下の疑惑を除く照鏡となるもので政府は之れに依つて其立場を明かにすることが出來やうと信ずる(東京電報)

首腦異動
鐵道省

鐵道省にては官制改正に伴ひ七日石丸次官の電氣局長就任以下二十餘名の異動發表あり主なるもの左の如し(東京電報)

鐵道省次官 石丸重美 命電氣局長心得
同 書記官 久留義鄉
同 技師 宮田保一郎
任鐵道省監察官(二等)各通
神戶鐵道局經理課長 原田助一
任鐵道省監察官(四等)

山縣辭職說

大連金建問題につき朝野の反對猛烈なるより山縣關東長官は結局辭職すべしと傳へらる(大連電報)

財務課長辭令

關東廳財務課長永山喜之助氏は六日突然辭表を提出し急遽内地に向ひたるが原因は財政計畫困難の爲ならんと(旅順特電)

土岐廣瀨兩氏
本月下旬赴任

關東廳事務總長土岐嘉平及び内務局長廣瀨直幹の兩氏は六日上京七日内幸町の關東廳出張事務所に山縣長官を訪問し就任の挨拶を爲し引繼き諸般の打合せを遂げたり尚兩氏は近く任地に歸り事務の引繼きを爲し家族を纏め山縣長官と前後して本月下旬就任の筈なり(東京特電)

古戰場を訪れて
内地學生に視察させ度い と西侍從武官の感想談

參謀本部金谷少將の統率に係る古戰場視察團(十八名)一行と共に滿洲各地を歷訪せる西侍從武官及び遠藤屬は七日奉天に於て一行と別れ八日午前七時二十分南大門通過歸京の途に上る其談に曰く『恰も七年目に滿洲を訪ねました今回は金谷少將と一緒であつて各戰跡を訪ねる上に於て種々の便宜を與へられましたし相當得る所もあつたやうに思はれます。一行は二十八日

大連へ上陸 し即日旅順を訪問して四日間同地に滯在しました次で南山、熊岳、營口、東[illegible]子等を視察し私達二人は奉天で別れましたが金谷少將の一行は七日再び大連を經由して海路青島へ向はれる事になつて居ます今回の旅行で私に肝銘を與へたものは何と云つても

旅順の戰跡 です黄金山、二龍山、鷄冠山、二〇三高地と殆ど餘す所なく巡廻しましたが戰跡には八達の道路が敷かれ三歲の童兒でも容易に登る事ができるのと古蹟毎に詳細な史札が建てられてあるのは非常に喜ばしく感ぜられました、幾萬の國士を犧牲にした旅順の地アカシヤ繁る白玉山の

高塔を攀ち 四顧の風物は當時を物語り萬感交々胸に湧いて痛惜に新にして悲壯云ふべくもない、當年の光景が髣髴として目前に出來するを覺えずには居れませんでした、此世界的古戰場を弔うて更に痛切に感じたのは内地に於ける小中大學生の夏季休暇又は修學旅行等の際何等か便宜な方法を與へて勘くとも一度は視察させたいと思ふ事であります、往年私が滿洲を訪問した頃は未だ

戰跡保存會 などの設も見ず從つて案内其他に不便を感じましたが幸ひにして内地人移滿者の漸增に伴ひ之等の施設が行はれるやうになつたから一般視察者にとつて甚だ便利になつた譯です、然し古戰場に表札を建て、日本軍勝利の記念とする事は結構ですが之を露支兩國の民人にとつては却て憐愍の痛を與へるやうですが夫れとても見やうの所から從つて日本に對する反感を買ひはしまいかと云ふ懸念もあるやうですが夫れとても見やうの一つによる事で私は大して差支はなからうと考へます

一行視察の 内容は凡て專門的な事ですから多言を須ゐるの要を認めませんが古戰場に於ける當年の出陣者が自らに立つて案内をされ一行に當時の有樣を詳說されたについては戰法日に改められつゝある今日吾人の參考となつた所は尠くありませんでしたと云々

總監旅程
八日着釜

水野政務總監は八日朝入港せる連絡船にて着釜直に第二[illegible]丸に移乘し午前十一時二十分發列車にて三浪津、馬山、官驛學校砲兵大隊等を視察の上望月樓に一泊九日鎭海に渡り要港部主催の午餐會に臨席し學校及市中を視察し自動車にて晋州に赴き知事官邸に一泊十日同市中各官署を視察翌十一日海印寺を經て大邱に出で慶州を巡視し京城に向ふ豫定である

地方費待遇職員 增加

地方費待遇職員の定員は今回總督府令を以て改正せられたるが事務職員に於て土木書記京畿、慶南、咸北の三道各四人の外各道三人宛、產業書記は各五人宛技術職員は土木技師各道一人宛、產業技師京畿道四人の外各道三人宛土木技手及產業技手は左の如し

道別	土木技手	產業技手
京畿	二〇八	一三四
忠北	七	七七
忠南	一二	一二九
全北	一三	一三七
全南	一五	一五七
慶北	一八	一七二
慶南	一七	一六九
黃海	一五	一一一
平南	一四	八五
平北	一三	八四
江原	九	一〇二
咸南	一九	八八
咸北	一一	五三

朝鮮造林事業
成績極て良好

六月六日の大阪某新聞に造林計畫中止と題して朝鮮に於ける森林の現狀を記し其成績遲々たるを見て直に朝鮮の一般的造林は甚だ困難なりと言及せり元來京畿道所在京城府々有林は過半荒廢し地味瘠惡砂防造林を要すべき箇所にして其造林は普通造林に比し困難なるは勿論である然るに斯る特殊なる箇所の例を引用して朝鮮一般の造林を批判するは早計の至りで其正鵠を失せるの甚だしきものである現今朝鮮の造林は各方面から甚だ有望視せられ鮮内は勿論日本内地からも多くの資本を投じて經營せんとするもの少からず造林熱は年と共に倍々勃興し成績も亦決して不良と言ふべからず斯かる次第で朝鮮に於ける造林事業は今後長足の進歩を見るべきは明かな事實である

教育令改正會議
十日參事官會議

總督府に在る參事官は專任兼任合計十四名なれども法令の審議に當つて各參事官集合し審理する事も無かりしが重要法令に就ては今後每週一回定例參事官會議を開き審議する事となれるが其第一回を來る十日總督府參事官室に開催し朝鮮教育調査委員會の決議に基く朝鮮教育令の改正法律案を審議する事となれり

財務部長會議
十三日より開會

來る十三日より十八日まで六日間總督府第二會議室に於て河内山財務局長統裁の下に各道財務部長會議を開き九年度事務報告並に打合會ある筈なり

遞信豫算會議
新事業見合平

遞信局にては七日及八日の兩日に亘り同局樓上會議室に於て大正十一年度豫算の編成を爲すべく各課長及爲替貯金管理所長等を招集し竹内局長統卒の下に之が打合會を開催せしが内容は秘密に屬せるを以て未だ詳らかにする能はざるも大體遞信事業の

燃料と廢艦處分
海軍の立場より見たる 山口海軍省軍需局長談

六日夜入城の海軍省軍需局長山口少將を朝鮮ホテルに訪へば氏は卒直に語つて曰く此度の渡鮮は只平壤の鑛業所を視察に來た丈で何も外に要件はないそれで往きは平壤まで直行したが歸りは寸暇を利用して一寸京城に下車したのである、海軍省の軍需局は昨年十月に新設したもので

陸上部隊を 除いた各艦船の軍需品に關する事を擔當して居る、そこで鑛業所を視察したのは勿論燃料に關する狀況を知りたい爲めであるが別に重要な深い意味のものではない、只職務柄寸暇を利用して視察に來たのである鑛業所は海軍の水谷機關少將が所長ではあるが朝鮮總督府の經營に屬するもので海軍直屬のものではない、近來燃料問題が大分喧しい樣であるがこれは決して日本丈けの問題ではない、世界的の問題で英佛獨等何れも此問題に惱まされて居る、今日自營自給でさして

不自由を感じないのは亞米利加位なもので其他は何れも諸方から差緣をして居るのである此間日本の或學者は軍艦に使用する燃料就中重油に就て餘程悲觀的な發表をして居たやうであるが夫れは純學理的觀察から來たもので事實としては左程悲觀したものでもない其局に當る者は其運用に就て相當の方法を講じて居るから敢て心配はない、然し何れにしても決して一年や半年で解する樣な問題ではない、十分研究して製造方法は勿論

經濟的利用法を講ずる必要がある軍備縮小の問題は相對的のものであつて決して單獨に極めるべきものではない、何れ世界各國が步調を合せて段々縮小すべきものであらうと考へて居る、老朽艦船の廢艦と云ふ事もこれは止むを得ない事ではあるが決して打毀すとか拂下るとか云ふ樣な事は容易に出來るものでない只使用の方面を變へる丈けで例へば砲艦にして使用したものを水雷母艦にするとか云ふ樣なことで海兵團の練習艦にするとか打毀すまでには餘程長い年月の使用に耐るのである云々

三浦公使動靜

三浦全權公使は八日來馬二泊の上京城に赴く筈なり(馬山特電)

木内氏外遊
八日朝退城

入城中の木内重四郎氏は赤池警務局長、柴田内務部長、有賀殖銀頭取其他日鮮官民多數の見送りにて八日午前十時南大門發列車にて退城せるが途中別府か宮島にて一兩日靜養の上歸東し七月下旬より約一ヶ年の豫定にて大戰後の歐洲を視察する爲漫遊の途に上る筈なりと

大庭將軍巡視
北鮮地方視察

朝鮮軍司令官大庭大將は國境に於ける撤兵後の狀況及び初度巡視の爲、神村大佐、小佐治副官等を隨へ來る十一日午前十時四十分龍山發北鮮に向ひ二十六日午後七時八分歸任の豫定なるが巡視日程左の如し

十一日咸興▲十二日北青守備隊及憲兵分遣所▲十三日雄山▲十四日惠山鎭着▲十五日同地守備隊及憲兵分隊▲十六日三水守備隊及憲兵分遣所▲十七日新[illegible]坡鎭守備隊及憲兵分遣所▲十八日[illegible]保守備隊及保里監視所

十九日同地を引返し更に二十四、五日咸興部隊の臨時檢閲を了し二十六日午前八時咸興發同夜歸任すべし

學校開校式
普通

京畿道利川郡内に於ける公立普通學校並公立小學校の開校式及增築落成式は左記日割に依つて擧行する筈なるが當日は多數の地方有志者參集するを以て此好機を利用し地方改良講演會を開催し更に活動寫眞を映寫する由▲午川公立普通學校開校式六月十三日午前十一時▲利川公立尋常高等小學校增築落成式六月十四日午前十一時▲新[illegible]公立普通學校開校式六月十五日午前▲栢沙公立普通學校開校式六月十六日▲竹南公立普通學校開校式六月十七日

水野夫人動靜

水野政務總監と同道八日朝著釜したる同夫人は令息を伴ひ直に東萊溫泉に赴き東萊館に投宿兩三日滯在歸釜すべしと(釜山電報)

記者團招待
京城

本社新任社長秋月氏は就任披露の爲七日京城記者團員諸氏を朝鮮ホテルに招待し晩餐を供したり。來客廿三名主人側五名都合廿八名、六時半頃には大抵二階の客間に揃ひ、談笑わくが如き最中食事用意整ひたりとの知らせあり、主人先に立ちて正面の大階段を下り

大食堂に入る 主人は食卓の中央に東に向ひ大垣氏は其正面に座を占め、主人の右に朝鮮新聞社長代議士牧山氏、左に京城日日新聞社長釋尾氏、大垣氏の右に京城通信社長大垣氏左にソールプレッス主任山縣氏來席し、初より騷がしからざる活氣を呈したり。就中大垣翁は滿面唯是れ愉快のみ。取り別け其酒盃の特に大なりしは頗る御氣に召たらしく『僕の前には何でも大きな杯があるは不思議なり』と口を切り諧謔突梯例の如く

其美髮を保存すべきや、將た伐採すべきやを數多の美人の投票に付したる話など、大分得意らしく伺はれたり。之に聊か緣ありと云へば云ふべき話なりとて、主人は『五十の坂を越ゆては外勤は骨が折れる、内勤に轉任もがなと思ひ居る折柄、二人の候補者現れたり、一人は緣なす翠髮の水々しき若き人、一人はまだ老いたりと云ふにはあらざれども、頭上少しく霜降り初めたる美形なりしが、しかして一人の頭よりは白毛を一日毎に拔き取りたるに、一人の頭よりは白からぬを日毎に拔き取りたるに、數日ならずして兩人は奇麗に禿頭となりて了ひたりとの話あり』など誠に打くつろぎ、興趣進みて『デザート、コース』に入るや、秋月社長は立つて大要左の如く述べたり

友人親戚多くは不同意なりしに拘らず、此任に就きしは少しは御役に立つこともあらんかとの自信もありての事なり。左右に日刊新聞の社長あり競爭者たるに相違なけれど

競爭は有益なる刺激を與ふるを以て、此兩競爭者あるを喜ぶ。但し競爭には京城日報も骨折るつもりなり。但し士の競爭を爲す考へなり。内地新聞通信者諸君に望む所は、鮮相を得たる報道を多く送りて、内地人をして朝鮮人に重きを置かしめられんこと是れなり。朝鮮先覺者の發行せらるゝ諺文の新聞に對し每日申報は到底競爭は出來ず併し廢刊せざるべからざる理由に觸したるにあらず。且つ每日申報存續の理由は大にあり。同じ事にても右から見ると左から見ると、上から見ると下から見ると、見處見樣にて色々に見らるゝものなり。從つて說も色々に立つものなり。共存して種々の方面より見たる處を

半島の同胞に 紹介するは、大日本帝國全體の利益たると同時に、半島全體の福祉を進むるに有益なりと信ずるが故に、ドウゾ協力を願ひます。

牧山氏は之に答へて主人に對し大なる賛辭を與へられたる後『秋月氏の京城日報社長として此地に來らるゝは「ヨウスギル」との說もありしが、自分はさうは思はぬ。新聞紙の任務の重きを思ふからである。凡そ人は官位高くなりて長く居れば聰明を失ふこと多きものなり。謙德に富める齋藤總督に限りてはかくの如きこと斷じてなきを信ずれども耳目の多きは不利益にあらず此點に於て大に歡迎する所なり。何卒京城に於ける大久保彥左衞門たられんことを望む』云々 一擒一縱或は抑へ或は揚げ、さすがにお手に入つたものなり、大垣翁は『彥左衞門の株を奪はれるかな!』と呵々大笑せり。

後園の薔薇花に圍まれつゝ、珈琲、煙草を執り、來客諸氏一同打寛がれたる模樣を見受けたるは、主人側にても大に喜びし所なり。給仕長小川の周旋振りは確かに此小宴の成功を助けたり、料理も亦よかつたと大分耳にせしが、主人の挨拶ばかりではなかりしならむ。料理人一同の骨折りの御蔭なり。切りつめたあのあれで、これ程の御馳走ハ、、、

總督邸晚餐會

齋藤總督は六月八日午後七時より新任憲兵隊長大橋常三郎大佐及新任八十聯隊長平安次郎大佐外十名を官邸に招待送別の晩餐會を催すべし

辭令

公立實業學校教諭 宮本[illegible]
任仁川公立商業學校長 敍高等官(七等)
總督府醫院藥劑官 吉木[illegible]三
歐米各國へ出張を命ず

人事消息

▲赤池警務局長 八日夜出發西鮮方面へ出張すべし
▲田中武雄氏(警務局事務官) 七日出發忠清南道警察部長會議へ
▲山田昌吉氏 八日朝退城
▲木内重四郎氏 同上
▲北條時敬氏(貴族院議員) 夫人同伴八日朝上陸釜山大廳町矢橋氏邸に滯在(釜山電報)

營口埠頭貨物收容庫 當地滿鐵 一號 五一〇坪 二號 七五六坪 四號 八六四坪 [illegible]

(○七日夕着)京城丸上陸客一等(六名)小林翠、黒田愛平、林貞次郎、山本四郎、外八(二名)二等(二八名)三等([illegible])

仁川より提出する水道所管請願内容

【仁川】京仁水道の移管による蠶築津水源地所轄問題は端くも仁川市民の反對聲明となり市民大會の開催となつて輿論沸騰今や全市を擧げて之の問題に向つて突進を試みつゝあるが過般の市民大會決議實行に就て選任せられたる名譽職三十九名は夫々部署を定めて其の運動に着手し請願委員に於ては總督の歸鮮を俟つて左の請願書を提出する事となれり

請願書

仁川水道は當港の地理的發展と帝國々防上軍艦商船等に對する給水の切要と、甚き明治三十九年中故伊藤統監閣下の御英斷と港民の熱誠により仁川水道として理想的設計の下に施工し同四十二年落成を告げ爾來十有三年仁川市民は國家的施設として築港と共に深く其の恵澤に浴し居り候儀に御座候然るに頃日拜聞する處に依れば御府に於ては水道の管理を京城仁川の兩府に移屬し同時に蠶築津水源地の管理權を京城府に附與する御内議有之由承知して然らば是れ吾々市民にとり甚だしき脅威たるは申す迄もなく殊に吾が仁川は朝鮮に於ける商港發祥の地にして京城の咽喉を扼し内地との海路聯絡の衝に當り府外貿易の鍵鑰を握り出入船舶の數隊々加へ殊に築港の完成以來港灣利用の船舶絶えず輻輳し最早や今日に於ては著しく狹隘を告げ第二期築港工事を請願すべき現況を呈し居り候際に於て若し一旦水源地が京城府の所管に歸し今日の如き不十分なる給水の餘波を蒙り斷水の厄に遭遇するが如きことも有之候ては市民の困厄は暫時も忍び得ざるのみならず該港に碇泊する幾多船舶の船主及荷主に對し測る可からざる損害を現出し一般築港利用者に疑惧不安の念を抱かしめ延いて貿易の萎靡衰頽を招來するやも知る可からずと存候、殊に我海軍に對する給水の不足は國防上の大問題にも有之是を單なる一都市の水道問題として論議し去るべきものに非ずと思惟致し申候更に唯一の對外貿易港として上海支那等諸外國船舶寄港の爲め常に悪疫傳來の恐れ有之港灣衛生上水道設備の如何は貿易港としての運命消長を支配すべき緊切の問題と愚考仕候京仁は是國家的見地よりすれば彼此差別無之も地方住民の自治的發展は郷土的愛着と地方住民の自主的精神に依りて始めて達成せらるべきに從つて兩府の移管を請願するに際し仁川府に移管決定せらるゝは自治的愛郷心の發動として御認容を希ふ、亦不得止儀と奉存候以上の理由に依り他日御府に於て水道管理權を自治體に御移局相成るべき曉に於ては長へに仁川水道として仁川府に御移管被成下候樣御哀願仕候處何卒市民一同を代表し茲に奉請願候　恐惶頓首

大正十年六月

仁川水道移管請願委員長　加來榮太郎

滿洲水田熱勃興

水利當局の獎勵指導に依つて農業の面目一新せん

【奉天】曩に晋京中の張巡閲使の電命により局内大改革を行ひ清郷局に併合されて王永江氏其の督辨に任ぜられたのは既報の通りである、が本年は支那農業者間にも水田經營の有利なる事漸次知悉諒解され耕作方法も鮮人を通じて大に會得する事が出來たので水田熱が非常な勢ひを以て高まつて來た既に十萬圓資本の株式組織で稻田公司も實現すると云ふ有樣、又長春方面からも水田開墾費調達の爲め奉天へ出て來て日本側と種々交渉を重ねて居る向きもあると云ふ狀態で其の範圍は頗る廣汎に亘つて居るのである。斯くの如く水田熱が旺盛となつて來たので

王督辯は一層 水利局の必要を認め着々其の歩武を進めてゐる、最近には左の如き水利辨法を規定して公布した、是を手始めに同局は王氏の手腕によつて漸次面目を改め大に見るべきものがあるであらう

一、荒有の河道にして用に適せざる箇處は速かに修興を行ひ稻田の灌漑に便する事

二、鮮人は水利事件に干渉する事を得ず日本官憲に交渉して彼等の取締を嚴にする事

三、個戸の納付すべき水利各項の費用は拖延するを得ざる事

四、滿洲の改修を行ひて水利を便にする事

等である、尚ほ東部山岳地方は從來から自然の水利により鮮人が比較的多數移住し彼處の谷合ひ此處の谿地等隨處に水田を經營して居たが恒仁地方も近來支那人間に

水田熱が旺盛 になり同地の徐萬閣氏は縣を代表して縣内に水利專局を設けて水田經營に便せん事を申請して來た、其の内容は前述の奉天で組織された稻田公司の樣なものであると云ふ、目下同局では官憲を派して其の内容を調査せしむる事とした是が愈許可ともなれば或ひは同縣から護に禀請して居た水利分局設置問題も解決されるであらうと思はれる

釜山港輸送概況

概して豫想以上の好成績

【釜山】五月中釜山港に於ける貨物輸送成績を前年同期に比較するに發送噸數六割八分三厘收入金十割强を增加し到著噸數一割五分の減少として大體に於て豫想以上の好成績を擧げ得たるものゝ如し

貨物

發送荷物主要品中の米は引續き**精白米** の移出旺盛にして政府買上げ政策の推移如何は母國米の平均を塡充すべく思惑筋の買人氣を煽揚し多々愈々移出さる、道穀にあり

大豆 前月に比し價格幾分見返し相當取引行はるゝも現行省線運賃にては到底採算難に加ふるに船腹過剩の時代他船の喰ひ入り深甚を極め累日溷落步調を辿るの止むなき狀勢にあり漁業期に入れる

海産物 は例年に比し盛況季に入り加ふるに近年稀に見る鰯の大漁に由り鹽干物肥魚乾鰮〆粕等は大盛況を呈せり前記貨物は漸次頻繁搬出の域に進みたるも

木材類 は産地雪の爲め市價低落に運賃の高價に失する嫌あり累月入津減退し建築業の還元來らば木材の到著稍見るべきに至り

砂糖 は生産地の雛氣質を迎合して思惑の結果前年に緊加す、依然たる不振を繼けたるは絹業界にて必要に應じ需求する感あり

旅客

前月中に於ける旅客、狀況を見るに前月來鮮人の内地視察客多數なりしも前年同期に比し乘降客共七分九厘を減じ收入に於ても七分一厘餘の減少を見るは財界不況の爲め普通旅客の減少せるに因るべし統計左の如し

五月旅客統計表

		前年同月分	較減
一等	一九六	一七三	二三
二等	一、二七一	一、四六六	一九五
三等	六、三〇八	六、八〇六	四八九
計	七、七七五	八、四四五	六七〇

蠶況

全北は桑葉過剩

【全州】全羅北道本年の春蠶は目下五齡に達し各地共生育良好にして本月中旬には上簇する見込なるが先年以來絹糸安價のため一般蠶業家も餘り氣乘らず只僅に養蠶し居る有樣にて桑葉の如きは各所に剩餘し居れりと而して新繭は石五六十圓處にて昨年と大差なかるべしと

小麥檢査實施

【鎭南浦】平安南道にては穀物檢査規則に據りて本年度より小麥の檢査を行ふ筈なりしが愈八月一日より實施せらる、而して現に檢査地の倉庫に入倉中のものも當日以後に於て道外に搬出するものに對しては檢査を行ふべしと

南鮮は農　西鮮は鑛業

大藏省主計局長西野元氏談

【平壤】大藏省主計局長西野元氏は滿鮮及び北支那に於ける金融經濟狀態視察の途次六日午前來壤したるが使命の内容に關し左の如く語る

今回の旅行は鮮滿及び北支那方面に於ける金融經濟狀況視察並に政府施設に對する事業成績を調査し今後の計畫の資料に供する筈である今日迄南鮮各地を視察したが其中で最も農業の發達して居るのは群山である同地より内地に移出さるゝ穀物は實に多大である之に反して當地方は農業の發達は非常に遲れて居る而し鑛山及び炭山は頗る豐富であるに隨つて今後は工業方面に向つて進展するであらう平壤元山兩府民間では平元線の急設を熱望して居るが多額の費用を要する事とて今日迄實現せなかつた何れ近き將來に於いて布設さるゝに至るであらう云々

天安劇場落成

初興行盛況

豫て天安本町三丁目箕田善正氏の經營により本町二丁目に新築中なりし天安演劇場は愈々六月二日落成し恰も大田鳥致院等を巡業中なりし本村一座六日より三日間の豫定にてウカレ節芝居を開演初日は俠客弘法大郎六幕を上場して大人氣なりき

農況

忠南麥作豫想

【公州】麥作付反別は大凡大麥五萬七千町歩小麥一萬四千町歩裸麥を合せ七萬四千町歩に達し從來食糧補充政策として作付反別の增加を圖り大正元年の三萬七千町歩に比較せば恰も倍加せり品質の改良に就ては大麥と專ら穩選法を實行せしめ小麥は優良品種江原を以て更新しつゝあり本年の麥作は播種以來天候順を得寒氣の弱かりし爲一時は徒長軟弱を虞たるも幸ひに其の傾向を見ず收穫高豫想は大麥六十萬石前年實收に比し七萬石小麥十一萬石前年に比し一萬四千石の增加を示せり而して大麥は陽山唐津瑞岐各郡の一部に萎縮病の發生を見其の區域内は幾分の減收を免れざるも道の大局より觀れば前記の通り大豐作なりと

鴨江流筏狀況

【新義州】營林廠に就て聞く處によれば本年の流筏は鴨綠江流筏は中途停滯材多かりし爲め五月末より漸々到著し去る六月四五日頃の著筏約五萬尺〆に達したるが上流の水量は流筏に支障なき程度にて今後も案々到着あるべしと因に豆滿江流域の流筏狀況は未だ何等の報告なき由

大橋渡橋式

【公州】昨夏出水の際局部墜落して本年二月起工したる公州郡長岐面大橋里の大橋架設工事は竣功したるを以て四日渡橋式を行ひたるが此日橋梁の兩端に緑門を設け右岸に祭壇を安置し知事内務部長參與官以下多數參列し觀衆亦數百名を算し頗る盛況なりき

平壤給水制限

【平壤】平壤水道にては昨今給水量激增の爲機關の能率足らざるを以て止むを得ず之が調節の爲め當分の間毎夜九時より翌朝五時まで給水を停止すべしと

共進會協議

【安東縣】滿鐵勸業課長大淵三樹氏の來安を機とし七日午前十時より安東ホテルに於て明年七八月の交安東に開會せんとする共進會の件に付き委員會を開き種々折衝する處ありたりと

全州に體育協會

組織されん

高普校にコート新設

全州高等普通學校にては約二萬餘坪に亘る運動場今回愈出來上りたるを以て之を期とし新に野球部を組織し數組の庭球團蹴球團等を打つて一丸とし全州體育協會を組織すべく五日高等普通學校コートに於て優勝旗爭奪戰後一堂に會の有に就き行志と共に協議するところありたり

平南地主總會

【平壤】平安南道大同郡地主會は同郡内の有力なる地主階級を網羅せる唯一の農事改良機關にして大正三年四月創設に係るものなるが其會員は實に二千六十三名の多數に上り着々堅實なる發達を遂げつゝありと五日午前十時より大同郡廳に於て第八回地主會總會を開催せるが先づ會長の韓郡守開會の辭を述べ次いで寮際幹事より大正九年度經費收支決算及び事業成績報告大正十年度豫算其他に就て説明する處あり、又何れも原案通り承認し又了郡守より内務部長は世界の大勢と地主の覺悟と題する講演を試み多大の感動を與へたりと散會せりと因に大正九年度決算左の如し

歲入

金一萬七千九十三圓	豫算額	
金五千八百五十三圓七十五錢	決算額	

歲出

金一萬七百九十三圓	豫算額	
金五千六百四四六十一錢	決算額	
差引金	二百四十九圓六錢五厘	翌年度繰越金

仁川保護者會

本年度の豫算額

【仁川】一千六百の兒童教養に就て學校家庭密接の聯絡を保持し學用品其他の供給に就て殆ご模範的團體なる仁川保護者會は逐年の就學收容の增加に伴つて又其の範圍を擴大し前會長平田德太郎氏の後を受けて若松兎三郎氏會長となり教育後援機關として充分なる施設を整へて居る

大正九年度の決算並に大正十年度の豫算は過般の幹事會に於て決定したが大正九年度の總收入は七千四百二十八圓三十錢其の支出は五千二百三十八圓六錢で差引二千九十四圓二十四錢を殘して居る之れ在學兒童の數に依つて一人當り十錢弱の支出さなつて居る現在在籍兒童は一千六百三十七人加入員は一千百四十五人此の口數五千四十八口である其の在籍兒童に對する加入口數の割合は三口八分强である大正十年度の豫算は收入八千四百六十一圓二十四錢で口數は五千五百口に增加の見込みを立て支用では在籍兒童の增加に伴つて前年度より約二千圓の增加を見込み八千四百六十一圓になつて居る

海軍陸戰演習

【新義州】四日鴨綠江に入航鐵橋附近に碇泊中なる鎭海要港部所屬第二十三水雷驅逐艦隊は夜演習を行ひつゝあるが六日は陸戰隊を組織し百五十名を二隊に分ち甲軍は土山大尉乙軍は勝野大尉指揮の下に午前八時安東に上陸し直に鎭江山相ケ岡の表忠碑に參拜したる上鐵橋を渡りて來新更に義州に行軍し發火演習を行ひたる後夕刻九龍浦より戎克に搭乘歸艦せり

驅逐艦隊拔錨

【新義州】目下鴨綠江鐵橋附近に碇泊中の第二十三水雷驅逐艦隊は海事思想普及の一端として安東縣、義州、龍岩浦、新義州其他平北道内の京義沿線各地に於ける民間側の主なる内鮮人三百餘名を艦内に招待し艦艇の操縱より航海中の實況を實際に說明し七日新義州出帆龍岩浦沖に於て搭乘者を別船に移乘せしめ歸航の途に就けり

山路司令官動靜

【新義州】鎭海要港部司令官山路一善中將は五日午後四時安東上陸二小隊に護衞せられ安東領事館訪問の上領事館員の案内にて鎭江山上忠魂碑に參拜して同五時下山新義州に引返し鐵道ホテルに投宿七日は義州へ

戰史見學將校團

【奉天】金谷少將の統裁する戰史見學將校團及び特に提き選りの優目を帶びて派遣せられたる西侍從武官任東宮武官一行は五日夕來奉大丸大星湖腸の各旅館に分宿六日七日の兩日各方面を見學の上安奉線にて歸東の豫定、鮮銀支店、製糖正金大倉組三井毛織等の主なる會社銀行發起者となり六日夜一行を主賓として金龍亭に於て歡迎會を開催したり

苗浦干潟地視察

【全州】全北苗浦港に於ける干潟地埋立認可ありたることは當時報道したる處なるが愈々之れが實地視察のため東京より棚瀬軍之佐荒井泰治賀田金次郎の三氏は十七日頃來全の筈

有望な松興温泉

城津港からは僅に三里　俗腸を洗ふに恰好の地

□成北城津港を距る三里の地に松興温泉といふがある。明治廿七八年の戰役當時から相當に知られてゐる土地ではあるが惜いことには交通の不便であつた爲に別に顧みるものもなく建物といつても極めて微々たる有樣で警官駐在所と城津北川氏の隱居所と中川といふ旅館、それに鮮人家屋の二三十戸を存するに過ぎない。そして之等鮮人は湯治の目的で來る旅客相手の商賈を主として旅館を業としてゐる

□此の温泉に遊ばんとせば先づ城津から牛は郡道を辿る。此の道路も今では比較的よく整ひ且つ五月初旬から全北の青木某が自動車を運轉させてゐる。それも未だ許可にならない爲に無料で往復して地方を賑してゐるも面白い。

松興温泉の一部

先般内地から歸つた上林成北知事、上京中の警察部長等の一行も此の地に一日の清遊を擔まい、それ程雅致に富んだ温泉である。

□前には蜒々として城津灣に注ぐ臨溟川の清流があり後は鬱蒼たる模範林を背負うてゐて春は鶯の鳴く音に喜び夏は青葉の眺めや蟬の聲に俗腸を洗ふ。秋は紅葉の色ゆかしく冬は臨溟川に沿ふて田舎に宿す寒月の影を望み得て風趣得も云はれない。此の附近に又とない仙境である。

□汽船で城津に寄港する船舶は城津で大抵は十二時間碇舶するのであるから其の暇に自動車を利用して此の仙境、此の温泉に遊ぶことができる。斯うした土地であるから將來城津港が發展すればするほど交通の便がよくなればなるほど浴客踵を接して繁昌する素質を持つてゐるといへよう。恰も大田と儒城温泉との關係のやうに。

□因に該温泉の分析表と醫治効能を聞くに次の通りであつて錯能で難病に苦しんだ揚げ句此處に入浴して治癒した例は殆ご枚擧に遑ないほごであるそうな

鑛泉分析表

クロール	少量	硫酸	少量
燐酸	痕跡	硝酸	著
炭酸鹽	少量	硫化水素	微
硅酸	微	鐵	ナシ
礬土	痕跡	マグネシウム	少量
カルシウム	少量	カリウム	微
ナトリウム	少量		
固形分	〇、二三八	比重	一、〇〇三
反應アルカリ	弱	温度	五一、〇〇

温泉醫治効能　括弧内は朝鮮病名

慢性筋肉及關節レウマチス(關節風)(中風症)精神病(精神症)貧血症(貧血症)萎黃病(貧血症)痔疾(痔疾又ハ痔疾)慢性腸加答兒(腹痛症)脫肛(脫肛症)脚氣(脚氣症)神經病(風症)糖尿(消渴症)皮膚病(混疥)凍傷(凍瘡傷)脂肪過多症、膀胱加答兒(小便症)慢性呼吸器疾患、神經衰弱、氣不足症、婦人病

財務部長轉任說

【義州】木島平北財務部長は近々東京の某所に轉任すべしとの事なるが家財全部は既に東京同氏の自宅に發送せるものゝ如し

久留島氏講演會

【仁川】久留島武彦氏は六月六日午前寺町小學校に於て一場の講演を爲して午後十一時發列車にて一先づ歸城更に午後六時五十分車にて來仁八時より花町小學校講堂に於て「大阪の雨龍」と題し講演ありしが聽衆堂に溢るゝの盛況を見たり

尺八演奏會盛況

釜山流二十五周年記念の爲め渡鮮したる開祖中山那山師來釜を機とし釜山在住の高弟及下の關京城方面の同じく弟子等集合し八日夜釜山驛前國際館にて記念吹奏會を開催したるが名曲十數番三絃琴の合奏に相俟つて聽衆の心を魅し盛會を極めた(釜山)

仁川商議役員會

【仁川】仁川商業會議所は八日午後八時より役員會を開き大正九年度歲入出決算並に評議員定數變更の件其他に就て協議したりと

銀行會社

製紙總會 鴨綠江製紙株式會社は過日東京に於て第四期定時株式總會を開きたるが當期の純益金六千八百六十六圓十九錢前期繰越一萬五千二百九十二圓四十七錢合計四萬五千五百五十八圓六十六錢にして其の處分法を左の如く決定せり因に同社は目下工場設備中にして未だ營業を開始し居らず純益金は凡て金利なりと知るべし(安東縣)

法定積立金五百圓　▲株主配當金(年五朱)三萬一千二百五十圓　▲後期繰越金一萬四千八百八圓六十六錢

地方集會

◎全南北辯護士總會　光州地方法院管下全南北辯護士は四日午後四時より全州裁判所に於て總會を開催し前會長坂口喜助兩氏の任期滿了に付き改選の結果會長に秋葉松太郎副會長に全州志賀日俊の兩氏を推薦したり(全州)

◎安東商業講演會　安東自成會の主催にかゝる第三回商業講演會は八日午後七時より五番通安東幼稚園に於て開催講演者は安東木材株式會社專務取締役武藤守一氏にして演題は安東に於ける木材の話なりしが盛會なりし(安東縣)

地方人事

▲相生田太郎(大連商業會議所會頭)六月八日歸連(大連)

▲本庄大佐(新任奉天張巡閲使顧問)六月十五日宇品發台中丸にて來連の筈(大連)

▲西片朝三氏(滿日社副社長)は社用を帶び五日上京往復二週間の豫定(大連)

▲西野元氏(大藏省主計局長)六日新義に投宿七日午後發列車にて大連へ(安東縣)

▲春野信次郎氏(日本赤十字社通化療養所)腹膜扶斯に罹り療養中なりしも遂に起たず數日前死亡せりと(安東縣)

▲中島訂治郎氏(仁川公立尋常高等小學校長)帝國教育會に出席の爲め往復二十五日間の豫定を以て不日東京市に出張の筈(仁川)

▲淨法寺師團長　六月六日大田驛發列車にて來田第三大隊の隨時檢閱を了し翌七日大邱に向け出發(大田)

▲伊盟重俊氏(大田郡守)郡守會議に列席の爲め六日出公(大田)

▲渡邊資治氏(大田面長)道廳に事務打合せの爲め六日出公(大田)

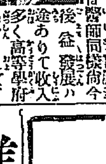
▲金寬鉉氏(忠南道知事)齋藤總督出迎の爲め六日來田午後四時二十分の列車にて鳥致院迄見送り歸邸(大田)

▲佐藤猛夫氏(大田中學校教諭)六十二日著任の筈(大田)

益々有望なる本業副業

▲此の秘傳参考書無代進呈▲男女六十歳迄至急來習▲僅の費用と勉强により自宅開業は勿論開業の上は醫師同様尚今後益々發展の途ありて收入多く高等學府出身も及ばざるあり、且開業は老年に至るも心配なく帝國領土内海外共自由にて他業の如く損の憂ひなく科目は電氣マッサージ、灸術鍼術學力小學程度至急ハガキで申込め規則見本一冊進呈す

東京青山北町七　日本鍼灸學院



左官建築材料

防水劑ウオータイト　タンタルス

白セメント　石灰　青竹

左官材料一式

色土　砂　金剛砂

布海苔角又蠣殼玉苆

塗料用品　胡粉

煉瓦左官用道具一式

建築材料各種

火山灰　硅藻土

耐火煉瓦　粘土

煉瓦土管瓦石膏

各種苆類製造

鑄造鐵工所用品

九州火山灰株式會社　朝鮮總代理店

日本耐火煉瓦株式會社　朝鮮總代理店

中野田セメント平壤支店　石灰特約販賣

京城瓦斯電氣株式會社製　瓦斯コークス　コールタール　一手販賣

京城旭町一丁目　電話長九八四番　振替六〇八六番

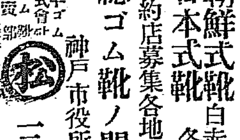
釧商　戸澤商店

京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通)

入院隨意

酒井婦人病院

電話一六〇八番　酒井一郎



ゴム靴界ノ權威

最新流行ゴム靴

買ヒタキ人ハ先ヅ神戸ノ㊋へ

定價表御入用ノ人ハ送ル

朝鮮式靴　白赤黒三色

日本式靴　各種類品澤山有

特約店募集各地ニ一商店限リ

總ゴム靴ノ開祖

神戸市役所前

大平ゴム株式會社ゴム靴部　販賣元

三橋商會

振替大阪四二六三六　電話元町六九四

酸素低價提供

一、當會社は我國に於て最先に酸素の製造販賣を開始せるを以て販賣に對する經驗最も多く比類品は最も優良なり從て工業用吸入用何れも純度及氣壓の好なる事並に諸器具は最も精巧輕便にして能率最良なりこの定評を得候

一、當社は其工場數の多き事及び製造能力の大なること我國一なり、故に如何なる御需要に對しても絶對に供給上の御心配を來す事無之候

一、當社の小倉工場及廣島工場は朝鮮滿洲支那方面に對する供給上最も便利の地にあるを以て運搬の迅速運賃の節約なること到底他會社工場の企及し得ざる處に有之候

一、滿鮮支那方面御需要者には此際特別御便利を計る爲め酸素及び諸器具類を充分低廉に御勉強仕候間速時御申込を希候

一、當社の容器(酸素瓶)は堅牢安全なる點に於て他に比を見ず創業以來十有三年未だ嘗て當社容器の破裂瓦斯爆發を惹起したること無きを誇りと致居候

一、當社は滿鮮方面に於ける需要者の御便利の爲め當地方特約販賣店を希望せらる方には工業用酸素及び吸入用酸素販賣を許すべきを以て營業證明を添へ東京本社へ御申込を希望仕候

一、當社營業品目種左の如し

工業用品目　工業用酸素　熔接用吹管及火口　截斷用器具　熔接棒、熔接劑　發生器及各金屬

吸入用品目　吸入用酸素　吸入器　酸素併用噴霧器

日本酸素株式會社小倉工場　筑前小倉市外篠崎

日本酸素株式會社廣島工場　廣島市船入町

(本社)東京市京橋區銀座三丁目二十番地　日本酸素株式會社

其他の營業所(名古屋工場◆大崎工場◆龜戸工場　大阪出張所◆福岡出張所)

新築落成　客室完備

咸興停車場前　電話三十七番

常盤旅館

CK式ソウル萬年筆

自働發條裝置機械ポンプ吸入

(カタログ進呈)

專賣特許出願第六七五五一號　新案特許出願第一三七八八八號　新案特許出願第一四九七三號　新案特許出願第一四三四七一號

ペン尖、ペン心、ラセン、インキ止　インキ　溜中心　インキ溜

定價三號五圓八十錢、九號七圓八十錢　送料二十一錢

ポンプ部押入捺及インキ止其他は製作中

(地方特約店募集御申越次第御相談に應ず)

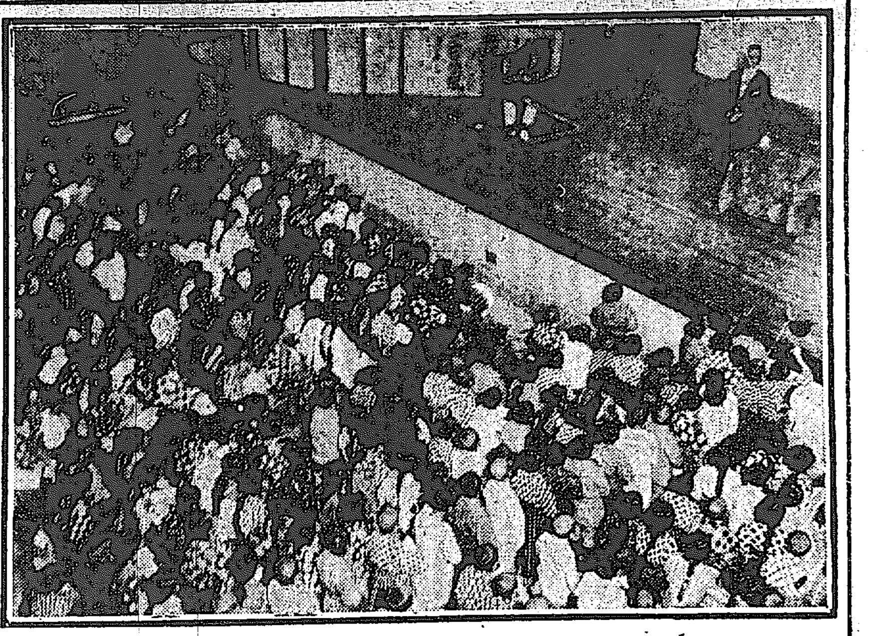
京城日報社代理部　振替京城三〇〇番

進歩!!

時代と共に進まんとせば、人皆の欲する處、諸君の携帶品も亦進まざるべからず　茲を捨てて、新を探れ茲に此要求に應ずべく進歩せる萬年筆を推奨す

ええ気のみなかと　はまれみそ

釀造元仁川港　日本醬油株式會社



お伽講演大會（黃金館にて）

伊太利戰話『一本足の突貫』

三千の兒童を狂喜させた本社お伽講演大會

待ちに待たれた本社主催久留島武彦先生お伽講演會は少年少女の胸には旬日に亘り異常な憧憬と多大な興趣が醸されて居た

府　內七校三千餘名の小學生は定刻前さしもに廣き黃金館に溢れてゐた、活々した眼かな少年の瞳炎い紅潮を漲らした少女の豐頰總ては天眞な熱愛の表白であつた午后二時本社藤村支配人は壇上に進み開會の辭を述べると變つて

溫　顏に微笑を含ませた先生は進み先づアメリカ少年の輕妙な日本人觀のエピソートを談じて聽者の饒舌を鎮め靜肅を促した、開け放された窓からは六月の外光とそよ風は流れ入つて會場は極めて淸新であつた『一本足の突貫』

歐　洲大戰亂に有名なるイタリアの勇敢な物語エリンコ、トーテいふ勇士の生立より語り解かれて感興の盡く事なくエリンコが廿一歳の時、機關車に左脚を轢斷された一節に及ぶと小さな歎聲は場內に溢れた、其は木の葉のそよぎの如く靜かなものであつた

大　正三年九月イタリアは多年の仇敵なるオーストリアに開戰した一本足のエリンコトーテは不具な身を押して亡父の遺志をついで第一戰に立ち怨みあるオーストリアに一矢報いたく兵を志願した。身不具なため再三の志願も許されないエリンコは遂に

自　轉車を修繕してある日國境イソンヅ河畔チエルビニーヤ村に七日の旅をして三軍司令アオス殿下の陣に赴いたこ先生の話は溫味感激三千餘の幼き聽者は息を吐く間も無かつた久留島先生は此の時滿場に起立を望み簡單なる

筋　肉動作を行ひ三度の呼喚を繰り返して聽者の鬱を散ぜしめ再び講演に入れば、エリンコはチエルビニーヤの鈴懸けの並木にてマオス殿下の傳令になり間もなく殿下は彼の克己心を賞せられ突擊兵の一人に編入された、宿志を遂したエリンコは泣かんばかりに狂喜した、

あ　る眞夜中イタリー軍はイソンヅの流を徒步してモンハンハルマーネの高地には死山血河の大白兵戰は開かれたエリンコトーテは塹壕に躍り入り松葉杖を振つて敵兵の一人を倒した、東の空の白みかゝつた時モンマは軍の先頭に立つて躍進した

右　手の銃劍は今彼に手榴彈を投げた敵兵を突き刺し。エリンコは血煙を上げて折り重なつて戰死した、數日アオス殿下は戰場視察に來られた時、はからずも愛するエリンコの屍を見出して彼の戰死を賞し長くイタリアの軍神に祭つたこいふ精神

不　具な勇士エリンコトーテの果敢ない話は一時間餘の長きに亘つて述べられた三時閉會後の黃金町通は樂しき回想に笑む少年少女は嬉々として潮の如く充ち溢れて居た、

怪露艦發航

五陸島を後に針路を北

既報の如く一山港內に碇泊中の露國報知艦バトロフ號は愈々將軍よりの亡命を受けたが六日午前十一時折柄の强風怒濤を冒して五陸島を後方に進路は北に折られた、一沫の煙は中空に殘つて北に在る風雲兒セ將軍の運命の如く其の行方の明かでなかつた

豐州人會創立

雜誌『豐州人』發刊

滿鮮在住豐州人士の消息を傳へ滿鮮在住豐州人士の親睦融和を圖り且つ滿鮮の事情を紹介し以て植民地郷土の連繫を密にし將來大陸植民地の素地をつくる目的にて今般豐州人會を創立し目的を達成する機關として月刊雜誌『豐州人』を發刊し第一號は近く發刊する由にて目下會員募集中なるが入會希望者は京城府龍山元町二丁目五十九番地豐州人會へハガキにて會則を請求さるべしと

婦人と社會

白楊會の記念圖書館

京城高女卒業生の事業

時代は婦人の力を期待して其の向上と發展とを促してやまざる時先に高等女學校卒業生より成れる

白　楊會が其の會員一千名の記念事業として最も有意義なる永久的な婦人圖書館計畫の事は既に報ぜられたる通りで昨冬以來既に十數回の會合を重ね其の資金等に就ても會員の熱誠なる賛意により一千圓を超過するこいふ

盛　況で進捗し。今春、總會の決議によつて具體的實現の域に到達して居つたが過日總會の決議に基づき茲に日ならず實現する事になつた。今其の館の內容、著手の模様等をきくに、此の紀念館は白楊會婦人圖書館こ稱し母校內におき當分貸出し制をこり著手の

順　序こしては最初先づ二百圓を以て第一回の圖書購入費に宛て其の書籍の購入に就ては會員及び在京城有志婦人の外に尙婦人研究に趣味を有する全國知名の教育家、實業家、官吏等約百餘名に對し其の意見を徵し婦人

必　讀書名の回答を願つて著手せる、答で此の實現の上には會員は無論一般婦人の上に裨益し便せらるゝこごが多いであらう

淨瑠璃溫習會

竹本彌國太夫を中心こする和聲會は八九の兩日午後六時より明治町の浪花館で淨瑠璃溫習會を開催すべしこ猶初日二日目の語り物番組左の如し

一日目（九日）▲御祝儀入登本朝廿四孝まさ▲心中天の網島紙治內の段高子十三日▲丸小牧山城中の段▲三十三所壺坂寺の段磯八の段水音▲辻の段邦合▲佐倉宗吾吉原揚屋の段邦か▲堀川猿廻しの段郎子別の段地昇▲忠臣藏八段目村の段▲太功記十段目場居▲本太夫いで…磯八

芝居こ活動寫眞

お糸一行開演

御馴染の安來節渡邊お糸一行が壽館で毎夜大人氣、少女糸若糸代、少年仙太郞正吉の唄が大向を唸らせる。今度出雲藝者の新顏を加へてゐるので關の五本松以下大分舞臺へ綺麗な顏を並べて見せるし飛入勝手の安來節が賑やかに初まり景品が出るこ云ふので大人氣、例に依つて綠金丸梅丸の芸藝は面白く座員お糸の安來節は何こ云つても天下一品の郷土藝術を聽かせる。大切の餘興は出雲大社こ出雲海岸こ舞臺で座員總出の大段返しの大舞臺で美事である。車輪の舞臺で同じ唄か五六回も一晩の舞臺で同じ唄が五六回も出るのは感心しない郷土の色が滲み出るやうな立派な唄の新作が發表して欲しい。

●大正館特別興行　大正館では來る十日から開館十週年記念の特別興行をやる相でキネマファンを喜ばせる大計畫があり辯士連中の舊劇大歌舞をやるこか天勝の未だ漏すべからずであるこ

こども新聞

オトギバナシ

鯨こ鳥

中村嶺波

天氣の晴れた日に、一尾の大きな鯨が、海の上に浮いて、シュツ〳〵こ潮を吹いてをりました。

『久しぶりにこんな好いお天氣だ。空の色が海の色よりも青くて美しい。』

鯨は天を眺めてゐるうちに、やがて一羽の鳥が飛んで來たのを見ました。

『おい〳〵鳥。ちよいこ休んで行きたまへ。』

こ下から聲をかけますこ、鳥はすつこ舞下りて、

『ごまつても構ひませんか鯨さん。』

『あ、好いこも。ゆつくり休んで行きたまへ。ずゐぶん今日は好いお天氣だね。』

『好いお天氣ですね。寒くもなし、暑くもなし、本當に好いお天氣です。』

鳥はかう言ひながら鯨の耳元にこまりました。

『して、今日は何處へ行つたね？』

『魔法づかひの叔父さんごこまで行きました。』

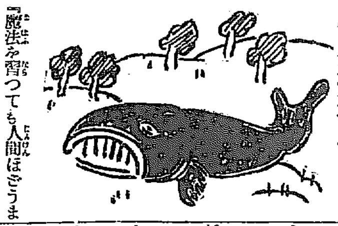
『その叔父さんは鳥かね、それこも人間かね。』

『人間ですよ。長い髯の生えた人間ですよ。髯の長さが三尺八寸あるさうです。立てば膝のごころまでありますよ。』

『その叔父さんごこへ何の用があつて行つたかね。魔法を習ひにかね。』

『さうですよ。』

鳥がかう答へて頷きますこ、鯨は瞬きを二つ三つして、



『魔法を習つても人間ほごうまくはつかへまい。さうだらう。』

『なに。そんなこごはありません。』

『さうかね。それはえらいね。そこでお前はごんな魔法でもつかへるかね。』

『卒業前ですから、ごんな魔法でもつかへますよ。』

『ぢや一つつかつて貰はうか。』

『ごんな魔法をつかひませう。』

『さあ、望んで御覧なさい。』

『俺はあの、向ふに見ゐる山のてつぺんに一度行つて見たいんだ。お前の魔法でやつてくれないか。』

『おやすい御用です。目をおつぶりなさい。』

『好し來た。』

こ鯨はぢつこ目をつぶりました

『目をお開けなさい。』

『もう開けても好いのか。』

こ鯨はパッこ目を開けました、見るこ今まで海の上にゐた自分は山の上に上つてゐました。

『驚いた。成程此處は山の上だ、あの鳥はごうしたらう。』

こ鯨が獨言を言ひますこ、

『やはり此處へこまつてゐます。』

『あ、ゐるか。やはりゐるか。お前はなか〳〵えらい鳥だ。』

『なにさうでもありません。そこでね鯨さん。海へ歸りたくなつたらば、又ぢつこ目をおつぶりなさい。そして暫く經つてから目をお開けなさい。するこ海へ歸ることが出來るんです。私はこれで失敬します。』

こ言ひすてゝ、鳥はパッパこ飛び去つてしまひました。鯨は山の上に二時間ばかりゐるこ、俄に海へ歸りたくなりました。それでぢつこ目をつぶり、暫くしてから目を開けました。するこ元の海へ浮んでをりました。（完）

「婦人の世紀」(三)

學校教育に偏重するな

櫻井小學校長　河野卓爾

こんな事を考ふる時は、今日の子供程、不幸なものはないこ思ふ。誠に氣の毒なものだ。彼等は蛙の鳴く聲も、めつたに聞いた事がないのだ。

米　のなる木も、ほんこうには知らぬのだ。僅に標本や試驗管で不自然な手段こ方法こで手品のやうに此の大自然を見物させられる丈けなのだ。眼の細くなるのも尤もだ。顏の青くなるのも尤もだ。そうして幾分かの固形の知識が頭の中に集積さる、ばかりなのだ。

學　校教育が明治維新こ共に民衆化し今日ではごんな田舍でも吵唔の聲を聞かざる處なきまでに普及した實に結構な事だ聖代の慶事だ然し一面には此の教育尊重の叫びが極端なる學校教育尊重こなり遂に學校を餘りに賴り過ぎる傾向を醸み出した。

學　校に入れてさへ置けば間違ひはない學校に入れてさへ置けば偉い人になるこいふ樣な考へが餘りに强すぎて來た此れは一種の學校中毒病こでもいふ樣なものだ。處で實際は今日の學校は前述の通り餘りに賴りにならぬものになりつゝあるのだ

眞　の教育こしての缺陷が、だん〳〵大きく强く醸成さる組織に制度に變りつゝあるのだ。否やそうなつてゐるのだ。將來は、益々此の傾向が强く大きくなつて來るこ思ふ。此の缺陷は、ごうして救濟すべきであらう。今日の社會の狀況

今　日の經濟の狀態では、此の學校の組織や制度を改める事は先づ不可能こ思ふ。そうしたら此の缺陷は家庭の手に待つより外、救濟の途がないこ思ふのである。個人尊重、個性尊重、全人の教育は、母の手に賴るより外はないこ信ずる。

今　日の學校教育では、ごうしても個人本位の教育は出來ぬ。……出來る部分は、社會本位の教育こでもいはうか……萬人共通のあるものを、基礎こした教育、他の言葉で申せば形式的教育をする處に、長所を有せしめねばなるまい。

理　想はごうあつても實際それより外は、仕方はあるまいこ思ふ。此處に婦人の大なる醒が必要なのだ。……兒童の世話は、學校教育を以ては、建設が出來ぬ。婦人の世話……家庭の教育化こいふ事によつて建設されねばならぬ。

荒畑寒村

他の判決言渡

昨年十一月三十日京都輜重兵第十六大隊を除隊こなつた高山元京都友愛會支部長を歡迎するこて其の歡迎旗に不穩の文字を記し警官の阻止するを肯かず遂に警官こ爭鬪を演じ尙大阪エルエル會社の社員を傷けたる荒畑寒村以下に對する公務執行妨害及傷害治安警察法違反事件は豫て京都地方裁判所にて審理中の所六日午後一時齋藤裁判長より左の如く判決言渡ありたり(東京電話)

懲役六ヶ月（荒畑寒村）以下略す

米婦人傷害犯

共犯者逮捕

觀光のため來朝したる米婦人メサベラ未亡人の傷害事件以來神奈川縣警察部にては右犯人につき捜索中なりしが昨六日夜八時過ぎに至り共犯者の疑いある一外國人を逮捕せり(横濱電報)

埋沒者

鼻唄を歌ふ

七日午前十時半南山町三丁目十三番地質業銀行員富田吉夫所有に係る建坪十五坪の倉庫は大音響こ共に倒壞したるが右倉庫は平素雇人金平鎭(三七)が起臥し居りたるより埋沒したるものこ思ひ慌て、其筋に屆出でたれば南大門消防隊よりは小熊警部は十九名の消防手を引率し驅け付け義勇消防二名及び近隣者も手傳ひ金平鎭を救ひ出さんこ九分通りまで掘出したるに埋沒してゐる筈の金平鎭は鼻唄まじりで外より歸宅せるより消防手初め一同は馬鹿〳〵しさに呆れつゝ小言たら〳〵で引き上げたりこ

東京大相撲

十日乘込み　十一日初日

既報の如く東京大相撲常の花千葉ヶ崎一行二百名は來る十日乘込十一日初日を以て三日間本社支局隣空地に於て興行する事こなつたが當地日本ビール組合に於て大相撲を後援すると共に一般觀客の芳情に報ゆる爲め特別割引券を發賣する此方法は一枚一圓七十五錢の割引券を購うた入には木戸無料の上サツポロビール一本宛を進呈する事こなつた然して市內の各販賣店にて割引券の發賣をして居る

入院中の中西氏病狀

案ずる程でない頗る健康

滿鐵事件の被告中西氏は慶應大學附屬病院に入院し一切の面會を謝絕し居れるが聞く所によれば病氣所か熱も食事も普通こ變らずピン〳〵し居る程の健康なりこ(東京電報)

自動車衝突

示談で事濟

三日午後四時四十分黃金町二丁目電車交叉點に於て南大門通共益社百十五號自動車運轉手松山道雄(二二)は龍山軍司令部經理課平山與三郎が自轉車にて疾走中衝突せしが松山は五圓平松は二圓双方にて金の出し合つて示談となつた

小澤軍曹

盛岡に着陸

…は修理の爲め同地滯在八日早朝發所澤に歸還飛行の筈(前田發電)

主魁は邪蘇教の長老こ

主　腦者韓は邪蘇教長老こして一般信徒間に信任があつたから…騰…獨立團印の交附を受け自家を本部として…

…辭職の勸告書を送り富豪に對し…軍資金徵收命令を發して…迭し而も揭平郡內に限るので…五日以前記錄…

…り目で悲觀

…は京城專修學校から東京中央大學に入り大正七年卒業するこ直に支那吉林省に赴り露領ニコ…

可成多振よく立ち働き巴里の講和會議の際は朝鮮側から委員を選出し出席せしめなご奔走した…

天氣豫報

晴一時曇

八日朝氣壓は日本海方面に高く滿洲及び本邦西部に低きも平穩なり全鮮概ね晴天にして靜穩なり九日京城は概ね晴なるも一時曇

演藝案內

▲本町一丁目　電五九七番　有樂館　喜樂館
當る六月三日より優秀映畫提供　日活京都派第一部特作品　女子自然生活　新派悲劇
松之助優絶大の奮闘努力を以て完成　米國セルツニック映畫ハツチスン氏出演　益々大佳境に入れる
第四編　大旋風　第八編危機一髮
第七編大空高く　全卅一卷
地上の大壯觀空中の大冒險等は息もつかせぬ場面七千餘呎是れ悪くも身命を賭して演ぜられた稀

老僧こ藝妓　全六卷
日活向島新派悲劇第二部特作品　老僧こ藝妓なんこ皮肉な對照でしよう老僧は老僧の半生か如何なる物語りか悪戯か徐々に薄命の藝妓運命の魔の糸にあやつられた二十年老行脚僧の哀史血涙又紅

日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店　櫻井町　電話八七三　大正館
當る六月三日より三大映畫大提供　▲滑稽　心の受賣り　シヤツコチー座の曲藝　長尺
▲新派悲劇　戀慕ながし　全六卷
小栗風葉先生が一代の傑作にて全篇を通じ悲痛優婉著者が平生の心血を傾注せる千古不滅の大悲篇なり
▲戰時夜話　假面の人　全七卷
名優ヘンリービーツルツーール氏主演　トーマス、エイチ、インス氏總監督
戰爭より享けたる心の悩み　ンカルフの光明の改心に溺れ過去
▲大活劇　白縫譚　全六卷
日活京都派第二部映畫　市川姉藏尾上延一郞其他一座の車輪劇
返逆に依り一族滅亡の罪父に敗戰せしかば宗麟は菊地貞行の女の無念な晴さんと若き白縫は嫁に一念得し刑部等の心を探り悌附遂に妖…
毎月一日十日十五日日曜祭日晝夜開演候

明治町　電話一六〇番　浪花館
當る八日九日二日間　竹本彌國太夫淨瑠璃大會　話聲會淨瑠璃

黃金町　電話一六三七　黃金館
當る六月三日より特別大興行
▲喜劇　名優　危ない結婚　フラッシル氏出演
▲泰西活劇　金剛石　全五卷
世界の第一の大金石は突然何者かに盗み取られた是が爲め名探偵は不眠不休の苦心の結果遂に大盜賊を捕縛す
▲新派悲劇　怪洞窟　全七卷
在來の映畫とは全く筋書を異にし本邦の最良なる撮影致す爲め一行數十名は遠地まで出張なし最善の努力の結果撮影完成なしたる特作映畫なり
▲浪花節　連鎖劇　横川勘平　全四卷
桃中軒雲右衛門口演者　先年當館にて總二週間日長谷川大好評の口演は其節當年も賜り一行下る右衛門より當り前右衛門は有志家の後援に悅び　當地に來られし何卒御絶大の程を願上ます
日曜祭日晝夜一日十五日御光臨の程願上まし二回開館

本町二丁目　電話七八五　壽館
來る六月四日開演　出雲名物安來節　渡邊お糸一行

●身體に害無く程よく　やせる
ヘミー新療法無代進呈
不思議にヨクキク化學劑を發見す
男女とり過ぎてお困りの人は彼是と迷はず東京府下東京博愛藥院へ
ハガキで申込秘密にお知らせす
橘町角筈六五二

傳授○誰でも手輕に出來て名刺餘興に最も妙也○一寸の呼吸で萬人の喝采を博す
手品
萬國奇魔術會本部　名古屋市中區下日置町一〇一
香は郵券六錢送れ第二編奇魔術集呈す

櫻正宗
櫻魂
醸造元　山邑酒造株式會社　兵庫縣灘魚崎
發賣元　山邑酒造株式會社　京城支店　京城明治町二丁目

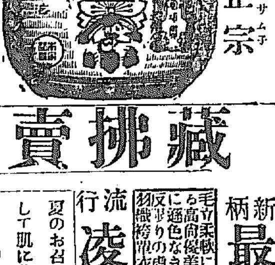
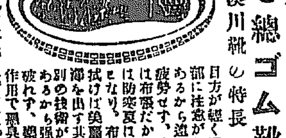
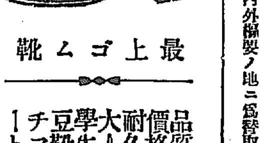
しんぞう病　ぜんそく病
永年困難の人も治す家傳妙藥　右病者へ端書で申込次第送呈あり　兵庫縣明石市外玉津村　日輪寺別院

寫眞機械器具附屬品一式　上田寫眞機店出張店　京城本町　電話二貳一番

醫學博士 岡田常三郎先生 醫學士 …先生 發明 腦病良藥
レーベシ
東京藥院 販賣
腦病の妙薬 代金五十錢 一圓 二圓

りん病は消渇こ
多年の慢性でも只一劑でヨクナル他に類なき妙藥一切手三錢送れ人助けに無代で
名古屋市南かじや町　武藤龜吉

自轉車タイヤーこ總ゴム靴
▼湊川靴の特長
目方が輕くて丈夫に注意がしてあるから道路も疲勞せず、表面は布張だから冬は防寒夏は汗除となり、布切でも抜けば美麗な光澤を出す其上特別の技術がしてあるから强くて破れず、製品の作用で那邊は調和し殆んど革靴と違はなし。
◎代理店及特約店御希望の方は御申越被下度御相談可仕候
⑪神戶市兵庫長田村字房王寺谷　湊川護謨株式會社　電話本局三五八二・二二六

魚釣具 投網 カスミ網
捕雀用、極上等、綿糸製、カスミ網 高六尺、三尺二丈巾 横巾三間 三圓七十錢也 高六尺、三尺二丈巾、横巾五間六圓 前金二限リ送料荷造代金引替送料二十二錢
卸小賣共御申越シ次第定價表送呈
京城永樂町二丁目　卸商　吉備商會　電話三一四番　振替京城四參一八番

出版案內
朝鮮行政法　送料共三圓三十五錢
風俗習慣傳說迷信　朝鮮奇談ミ傳說　送料共一圓五十八錢
是非一讀す可き名著　朝鮮の匂ひ　送料共二圓五十錢
中學高商業女學　入學試驗問題答案集　送料共九十六錢
コロタイプ版　朝鮮風俗寫眞帖　送料共五圓
コロタイプ版　朝鮮國寶大觀　送料共三圓九十錢
京城本町一丁目　振替京城ウツボヤ出版部

資本金　八千萬圓
拂込濟資本金　五千萬圓
積立金　八百五拾參萬圓
朝鮮銀行
總裁　美濃部俊吉
本店　京城南大門通　振替貯金口座京城三三三番
預金、貸出、割引、爲替、海外諸爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮、滿洲、浦潮斯德及亞港ニ於テ金庫事務ヲ取扱申候
內地　東京、大阪、神戶、下關
朝鮮　釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、會寧、淸津、羅南
滿洲　大連、旅順、營口、長春、奉天、哈爾濱、安東縣、龍井村、間島、開原、四平街、傅家甸
支那　上海、青島、天津、濟南
露領　浦潮斯德（代理店）
米國　紐育　ニコリスク　亞港
出張所　女店
右ノ外倫敦、巴里其他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

內地一番信用アル　ゴムデー
最上ゴム靴
品質優良　價格低廉　耐久保證　大人學生各種　豆靴　チヨコレート(黑)
卸賣專門
神戶トモヱ護謨　京城出張所　京城府本町二丁目三九　電話二六二四番

藏拂賣却市價半値
●●見よ！破天荒の大廉賣!!　見よ！堀出物の大提供!!
新柄最優等セル地　一甲號九圓　一乙號六圓　一丙號參圓
毛立柔軟にして品位頗る高尙優美、舶來セルに遜色なき逸品！九百反限りの處分品にして羽織袴單衣に最適品！
流行凌暑用絹セル　甲號一反九圓五拾錢　乙號一反七圓五拾錢
夏のお召物こして肌に密か　至つて顏る理想的
純絹本縮緬兵兒帶　甲號一本五圓五拾錢　乙號一本三圓五拾錢
薪柄奇抜の絞り模樣、色無地白無地の三種
夏蒲團　衞生的　ラクダ毛布　輕快の逸品千枚限り三圓五拾錢
●右は何れも藏拂ひの處分品にして品質の優秀なる事を保證す
●無比の新品なるも市價の半値に相當する破格の價格は何れも大阪の地方の注文はハガキにて男女別年齡記入申込次第代金引換送料實費で送る
●品切れ後は御斷りす現品受取後こ雖不向の時は返金又は交換す
東京市浅草區田原町代地川岸通り角　株式會社內外商事　電話下谷七六二番　振替東京五五九七八番

發動機故障

小澤軍曹の第百十號機は發動機に故障を生じ七日午前十一時四分遂に果川に着陸せり七日

不逞團一味 珠數繋ぎ

京畿道揚平郡古邑面玉泉里八〇六耶蘇敎長老派長老韓應履（五二）外十名は揚平署に檢擧され目下嚴重取調中であるが〜

京畿道東部に於ける朝鮮獨立團部に當て秘密裡に同志を糾合し支團長として盡力して貰ひたい集すると共に自己居住地を始め此の相談を受けて快諾し自ら朝揚平郡內に獨立新聞を配布し剩へ鮮獨立團京畿道支團長となり中さね郡守郡書記面長面書記には……るので何れも京城から……

軍務局次長 弱り目に祟

……年後京城地方法院藤林裁判長から制令違反として懲役五年の宣告を受けたが不服で控訴した……假政府の代理副議長尹某に出會ひして肝膽相照し獨立運動に奔……に赴き上海に飛んで議員を振出しに……食ふに困り勝手な熱も吹けず多少悲觀してゐる折柄捕へられたものである

頭蓋骨に血が通つて 醫專の盟休高潮に達す
本科生二百總督府學務當局へ陳情書提出の爲め南山忠魂碑前に到る
速刻警察官現場に出張

七日退學停學處分に附せられて兇の著いた筈の京城醫學專門學校本科生二百餘名は依然頭蓋した感情に驅られて八日は午前八時休學中の本科生一同は醫學校庭に集合して學生大會を開催し將來に對する運動方針に就いて鳩首凝議を遂げ

先づ總督府學務局に陳情書を提出して要求が容れられないならば一同同盟退學を決行して當局の反省を促そうと飛んだ決議をして陳情書及び退學決行通告書を作成し一同連署連判を了り意氣軒昂、一同列を作つて昌苑通りを南進して

示威運動を意味する此學生團は悲痛な中にも刹氣を張らせて南山下の總督府に殺到した斯くて正午南山忠魂碑下の莚櫻の陰に一同は初夏の烈日を避けて各學年代表六名を學務局に送り陳情の結果を待つてゐた急報に接した本町

警察署では鈴木高等主任警部が署員刑事數名を率ゐて總督府前の現場に出張し此の一團の警備に努めてゐたが何しろ炎天に照された學生團は連日の運動に最う多少飽氣味になつて初めの意氣軒昂も何處へ遣つたか暑氣に凹たれてゐた。

は更に我々は他の手段方法を講ぜねばならぬと何か密々申合をしてゐたが午後一時前一先づ解散に決し三々五々解散し初めた急報を得た警務局の山口高等警察課長は自身現場に出張し著け將に解散せんとする一團から前記の代表六名を招致して陳情の內容を聽取すると共に懇々訓誡する處があつた

同盟退學を決行 聽き容れられぬなら
學生代表六名學務局に局長を訪問陳情す

代表者として選まれた第四學年尹昌容外五名は學務局長に面會を申込んだが局長は不在、松村學務課長は所要の爲め面會を拒まれたが學務局の專門學校係、奥山屬が面會する事になり押し問答の末代表者六名を各學年一名宛に減らされて四名が學務局長室で陳情する事になつた面會が出來ず室外に在つた代表者二名は記者に語る『我々は學務局長に逢つて陳情をする筈で來ました陳情の內容は中々複雜ですが退停學處分者の復校と久保博士問題の解決です若し此陳情が肯き入れられないなら我々二百餘名の同窓は同盟退學を決行する申合せが出來てゐるので本日右の退學決行通告書を郵送する筈です』

佛大統領の招待晩餐會 日本大使館

皇太子殿下は今夕大統領ミルラン氏首相ブリカン氏及び日本大使館員並に夫人等と日本大使館にて晩餐を召させられたり（巴里電報）

警務局で 懇々訓誡
代表六名より陳情內密聽取

約三十分間の陳情の結果は面白くなかつたらしく代表者は總督府を辭して一闘の休憩してゐる學務局前に於て陳情の經過を報告し此運動も不成功に終つた

學理上の問題に 感情を押着けた
不眞面目な學生が朝鮮の最高學府に在るは遺憾だ

松村學務課長は語る『學生が押しかけて來た相であるが困つたものです……學理上の研究に對し民族的自負心名譽心を傷けられたからッテ感情を昂ぶらせて騷擾に出たり多數を恃み脅迫がましい態度に出るのは怪しからぬ。

今度の事件は二十六日以來學校當事者が隨分懇諭もし方法も盡したが遂に學則に照して斷然たる處分に決したのであるから總督府としても勿論此の處置を否認する否是認する處でなく寧ろ民間の眞面目な判斷が聞き度い位である。

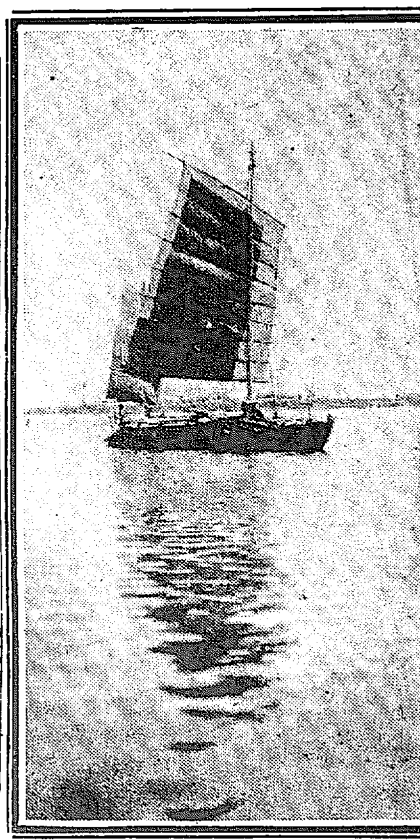
學究者は何處迄も眞面目な研究を續けなければならぬ、學理上の問題に感情を混じて騷動を起すなぞは朝鮮の最高學府に在る學生として恥かしくはあるまいか。朝鮮民族の研究に關し久保博士の所論が正しくなければ何處迄も反駁するもよし共に研究するも善い人類學からも

優生學からも研究を進めて民族の進步發達を圖る事が國家の福祉を增進する所以だと信ずる。感情で學理を押し著けたり多數を恃んで眞理を曲げたりするが如き不眞面目な學徒が朝鮮の最高學府に在るこ云ふ事は朝鮮の將來の爲に非常な損失だと憂慮に堪へぬ次第です

同盟退學ナンテ學校こしても恐らく受理すまい學校も當局も方針は確立してゐます

祝賀式で 生徒卒倒
三十名に上つて大騷動

神戸市立須佐尋常高等小學校は今回新築落成したるが同校は日本の小學校中最も大なるものにて校舍は全部コンクリートにて造られたるものなるが七日午前十時半より同校々庭に於て祝賀式を擧行し校庭に參列したる五百餘りの生徒は雨上りの強烈なる日光の爲めに三十餘名卒倒し大騷ぎを演じた（神戸電報）



そ よ か ぜ　（平壤大同江畔）

閔氏刺殺犯人 梁權煥の公判
傍聽席は充滿し法廷外に佇むもあり開廷と共に
一婦人廷外に摘み出さる
第一回事實調べを了り辯護士より證人こしてホテルより二人の喚問申請

閔元植氏を刺殺したる梁權煥に拘る第一回公判は七日午前十時二十分東京地方裁判所刑事第二部廷にて木村裁判長松田檢事立會にて開廷傍聽席は朝鮮留學生梁の友人等にて充滿し尙法廷に入り切れず法廷外に佇みたるもの數十名あり

梁は五分刈頭に木綿飛白の單衣に木綿の兵兒帶を締め入廷事實の審問を開始せんとするや傍聽席にありたる二十四五歲の朝鮮婦人は黄色き聲を張り上げて『梁の樣な人を有罪にしては間違ひであります私は之に反對を陳べたいと思ひます』と叫びたるより

直ちに廷丁により廷外に摘み出されたり纔て梁は裁判長の問に對して流暢なる日本語にて『私は大正八年九月苦學の目的で上京し當時日本大學に學んで居りましたが衣食の必要に追はれて人足其他の勞働を致して居りました日韓併合當時

私は十四五歲で其時は小學校に通つて居りましたと陳べ夫より閔氏殺害の事に對しては閔の行動は二千萬同胞の恥辱なれば會見して彼れの衷を啓かんと思ひ會見を申込み承諾を得ましたので直に同人を訪問し朝鮮の現狀を尋ねるに

唯平穩との答であつたから夫れは虛言だ君は虛言を總督府に報告して國民を欺くもので或る君は朝鮮人ではないかと申しました夫れから同人が上海に於る同胞の運動を暴徒と申しましたので私は立腹して暴徒とは何事だと申しますと

閔は私に硯箱を投げ付けたので格鬪となり私は七首で刺しましたが初めから殺す氣ではなかつたのであります夫れから途中で印絆纏に著替上海へ高飛びする考へでありましたと申立て之にて事實調べを了り

證人として辯護士よりホテル下足番、運轉手、エレベーター運轉手の喚問を申請し合議の結果下足番、運轉手兩名の喚問を許可し午後零時三十分閉廷次回公判は來る二十八日開廷する筈なり（東京電報）

今の調子なら 止むなく給水制限
茲數日市民の使用量が激增しつゝある

京城水道も愈制限給水が近づいた昨年の斷水は六月一日からであつたが今年は今日迄斷水に至らず市民の水道に對する

觀念が薄らいだ結果か七日京城水道から四十七萬九千立方尺迄に仁川水道から二十萬立方尺補給する丈けの多量を使用した元來京城水道普通配水能力は四十五萬立方尺仁川十五萬立方尺なるに七日の如きは此能力以上を使用して居る始末である又七日

午前五時頃の池水と八日午前五時池水の差は二尺を降り尙七日午前五時水位は十九尺一寸で同日午後九時頃は十二尺九寸に降つた程で若し此の狀態を四五日も續ければ止む無く斷水するやうになる道水道課では八日午前四時から

水道監視取締其他を派して盜水及亂水者を取締且つ發見した場合には嚴重處分するこ共に此際一般市民でもなるべく用水を節約し斷水の憂ひなからしむるやうにされたいものである

影の如く 私服刑事がつく
古賀廉造氏の昨今
邦夫氏六日召喚さる

古賀氏は六日は召喚せらるゝ事無く同氏の息にして目下遼東物產支店にある邦夫氏は俄かに召喚を受け朝の一番列車にて大連を立ち九時半旅順法院に出頭し高等檢察官より長時間に亘り取調を受けたり併も古賀氏は目下邦夫氏の召喚せられたるを知らず午前中は空しく旅順ホテルの一室に引籠り新聞を閱讀し午後は散歩を試みたしと訴れるが晩餐後一時間市中を散歩し十時半歸れり氏の身邊には私服刑事一名必ず附添ひその行動を監視し居れり（旅順電報）

みつぎ殺し判決
夫れ〳〵懲役十年以上を言渡さる

昨年三月廿五日大阪府下豐能郡野藥村字歲田石川小兵衞氏愛嬢みつぎ（一七）が大阪拔術學校卒業式に列席して歸宅の途中麥畑にさしかゝりたる際之を絞殺し更に四月廿八日夜同郡箕面村字櫻井北日定方に忍び入り第一家の女房……の家宅侵入、强盜殺人事件は昨年八月以來大阪地方裁判所にて審理中なりしが共犯上田達次郎、中井繁太郎、大南又……の精神鑑定の爲め豫審に於て定まりし以上の日子を費し事件發生後一年三箇月を經たる昨日午後一時廿五分に開廷河野裁判長より左の如く判決言渡しありたり（大阪電報）

懲役十年（檢事求刑十二年）　中井繁太郎
懲役十七年（檢事求刑十年）　中井鶴吉
懲役十七年（檢事求刑五年）　中井佐一郎
懲役十八年（檢事求刑五年）　上田達次郎
（四名とも未決拘留百日通算）

西大門署落成

西大門警察署は郵便局隣地に新築中なりしが此程全部落成せるにより九日移轉を行ふ由

時の記念日 打合會
京畿道廳で具体案協議

十日の時の記念日に就き八日午前十時頃京畿道で打合會があつた其方法は當日正午を期して各小學校普通學校高等女學校其他官公私立各學校では時の記念講話會を開催し時の唱歌を歌はしめる事にし且道廳で印刷中の宣傳ビラを生徒に配布し生徒を通じて其父兄に時の觀念を促進せしむる事又京城府では當日會社工場に汽笛を寺刹敎會には鐘を鳴らす依賴をすると共に各新聞社にも亦時の宣傳記事掲載方を依賴する事こした宣傳ビラを撒水車、交通自動車、電車、湯屋、理髮屋其他多數集合の場所に貼付し又新聞折込の際折込んで各戶に配布して一般に時の觀念を與へる爲記念日に當日のみではなく電氣會社こ交涉し點燈、消燈時を定めて時を知らしめる事等も協議した

二村洞で 檢便を施行
昨年の流行地

京畿道衞生課では昨夏虎疫流行地に對し近く檢便を施行する由であるが府內に於ては龍山二村洞及忠信洞方面であるこ

師範教諭 劇藥自殺
生命は危篤

旅順師範學校敎諭は七日朝劇藥にて自殺を圖り生命危篤なり

監房に佛書を繙く 觀念した中野氏

中野前民政署長は六日午前十時預審廷に召喚審問を受けたり彼れも天網免れ難きを觀念し監房にては常に珠數を爪繰り佛書に讀み耽り食事の如きも特に外部の上等辨當差入を許されるに拘らず近來時々監獄給與の囚人用辨當を求め食ふ事あり或は後日のための試食にあらずやと云へり（旅順七日發電）

暗愚に付入り 四十萬圓横領
鍾路警察署秘密に活躍

慶興洞鑿井尹用求氏方に四十萬圓の詐欺事件起り過日來鍾路署に於ては秘密裡に關係者十數名を引致し嚴重なる取調べを行ひつゝありしに事件は益紛糾し猶ほ數十名の檢擧を見るに至るべしと因に尹用求氏には尹建榮（三七）との子息を有し居たるが兩名は頗る世事に疎きに付け入り數十名の浮浪者は蟻の甘きに集まる如く付き纏ひ甘言を弄して二人を敎唆し私印僞造僞造行使し尹用求氏所有に係る不動產を賣却四十餘萬圓を横領し全部酒食に蕩盡せるものなりと。

他の犯罪よりも 處刑を重くせよ
密陽爆彈事件公判 主魁以下檢事求刑

密陽爆彈事件午後の續行公判は京城地方法院第七號廷で二時から再開午前に引續き被告の審問より始まり四時過ぎ終了證據調べをなしたが何れも承認したので伊東裁判長は辯論を終了を宣し立會境檢事正の論告に入る『各被告が人心を不安に陥らしめ治安を攪亂する其の影響は廣く深く頗る甚大である斯る犯罪は被告の主觀的立場より寧ろ一般に警戒して撲滅する上に於て默くも他の犯罪よりも刑の量定を重くする必要がある』云々と論罪明瞭な論法で一括し左の求刑をなした次で各辯護人の減刑同情辯論あり午後七時結審裁判長は來る廿一日判決言渡しを宣し閉廷した檢事求刑左の如し

懲役十年▲郭在驥▲李成宇 懲役八年金奇得▲李洙休▲李洛俊▲黃尙奎▲尹小龍 懲役七年尹致衡▲裵重世 懲役四年金鉐煥▲李周賢 懲役二年姜詳振▲金在洙 懲役一年崔成奎▲郭永祚

朝鮮神社 釿始祭
參列者の注意すべき事

朝鮮神社釿始祭は十日午前九時より南山の一角である朝鮮神社の淨域で執行される筈であるが始祭參列者心得は左の通りである

一、參列者は總て元倭城臺公園より入場するここ
一、同所へは總督府前、南大門前は旭町道路より入場するものとす（三坂通より元倭城臺公園に通ずる道路其他の道路は閉鎖しあるに付通行せざる事）
一、車馬置場は當神社御造營事務所の前後に設置しあるに付同所受附前にて下車するここ
一、服裝はフロックコート以上紳士帽又は山高帽制服職服ある者は同相當服を着用するここ
一、ステッキ包もの其他必要なきものは携帶せざるここ
一、入場者は必ず案內狀を受附係に示すここ
一、儀式は午前九時に開始せらるゝに付遲くとも八時五十分迄には入場するここ
一、代理者は一切入場を謝絕す
一、式場へ入場退出其の他著席位置等の事項受附係に就き聞き而並に次第書を受領し總て係員の案內を待つここ
一、式後直會の式あり
一、直會の式後隨時退散

誘拐は嘘で 虐待に堪へ兼ねて家出

龍山元町二丁目三十番地原田常一養女フク（一三）が誘拐されて家出したことは既に報道した通りであるが其後龍山署に於て內偵取調の結果、誘拐されたとは眞つ赤な嘘言で却て原田夫婦が養女フクに對し虐待の限りを盡し朝夕毆打打擲して生傷の絕ゆることなく係官が取調た際生々しき痕跡の傷創が頭髮、後頭結節裂創、頭頂部の裂創、顏面何傷其他數箇所に負傷し居り見るに忍びざる悲慘の狀に堪へざるものがあつた、同署にては斯る慘虐非道の繼親の所爲を捨置き難しとて一件書類は八日檢事局に送達した。

熊本縣人會

熊本縣人會は名簿調製其他の爲め昨秋季大會は延期に延期を重ねたる模樣なるが愈來る十二日午後一時より奬忠壇公園の甘泉亭に於て開催することゝなれり今回の大會は創立總會とも謂ふべき會合にて成るべく多數の來會を希望する由なるが出席希望者は京城旭町一丁目百六十五番地足立丈次郎氏宛申込まれにしと尙會費は二圓五十錢

運動界
岸博士敗戰談
‖極東オリンピックに於ける‖

極東オリンピック日本委員長岸博士は『戰に負けました』と冒頭して語る敗軍の將は兵を語らずと云ふが日本選手はベストを盡くして斯く敗れた併し吾々は勝利は最初から斷念して居なかつた事である比律賓選手の運動の進步發達は非常なるものであつた吾々の豫想外であつたと共に支那側の豫想に反する非常なものである程で吾々は同情の念を禁じ得ないのである之は或は東西南北の爭ひの結果で學生等が政治運動に狂奔して運動の方を閑却したためかも知れない吾々は戰に敗れたけれども吾々が誇こする所は競技に方り日本選手が眞面目で且熱心であつた事で之は上海在留各國人の激賞して止まなかつた所である云々（上海電報）

少年野球大會

朝鮮體育協會主催第二回少年野球大會開催に就き七日協會役員大和町松村正彥氏宅へ參集左の如く決定發表せり
一、日時 六月十一日午后二時より始球式、優勝旗返還式引續き試合開始
一、場所 京城中學校運動場
一、參加資格 甲組、上等學年第二年生以下にして年齡十五才以下なるを要す乙組、尋常科生
▲一申込場所 南山町二ノ三朝鮮體育協會（電一八六二）大和町一ノ四六松村正彥氏（電一〇一四）▲一組合せ抽籤 來る十日（金曜日）午后七時半各チーム代表者京城俱樂部に集合協議諸打合せ

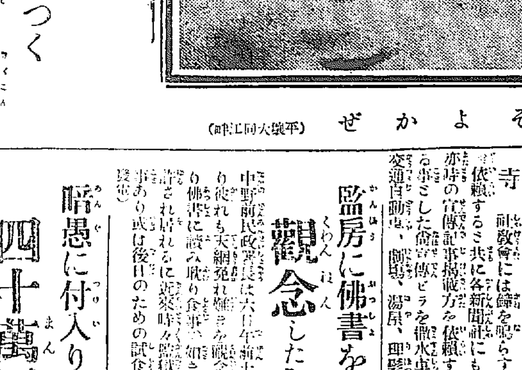
夏向のお菓子 木村屋の新しいパン
ブリョース（玉子入味付）十錢
○あじ食パン（バタ味付）十五錢
明治町 電二八七〇

新案自働蓋
お鍋をする時お鍋子が傾むくれば蓋は自然に開き乱せば元の通りに興味と衞生を兼備した實用品です一般家庭は勿論料理屋旅館等から歡迎せられて居ます
製作所 下關市西細江町五八 井上商會

黑紹紋附 御羽織地
十七圓位より 廿一圓五十錢（見本進呈）
仙臺市大町五丁目 藤崎呉服店 振替口座仙臺二〇八

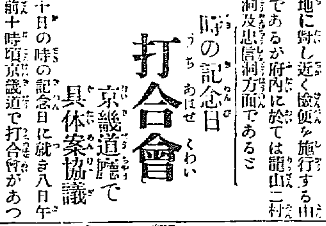
織元から 夏衣特賣
本年の夏衣は弊工場一流の……を以て最も原料の安き際に於て織出置きたるが以今の高價なる原料にて織出し品に比すれば確に二割以上安い〇此の織物を今回特賣開始せるにより斯如き廉價にして確實なるを買入置くは各家庭の經濟上非常に有利である
栃木縣足利市 合同織物販賣所 振替東京四三〇四七番

東京三金の靴 ボックス革特製長靴
御注文の節は靴の種類と足袋の文數通知あれば代金引換小包送料實費にて御送附申上候
▼抑實御希望の方は特別割引便宜御相談に應じ可申候
目錄寸法用紙要二錢
東京市芝區愛宕下町 三金高等靴店 電話芝{六九〇 六五〇六} 振替東京一七一三



博多取引所仲買人 首藤定商店 電話長{二二三番 二四二一 一八六}
發 首藤京城支店 電話一二七二番
賣 首藤釜山支店 電話三四三番
元 首藤博多支店 電話弍八八番

收益多大なる男女有望の確實職業
特製藥士養成
僅か三ヶ月間に自宅で習得でき卒業の上は免許を得て開業就職せば收入多大なり
規則見本進呈
東京市本郷區 日本通信藥學



簡單無類の大發明 蠅取器（新案特許出願中）
各自家庭に必要缺く可からざる實用式大小蠅取器なり僅か壹圓內外にて一ヶ年の使用に堪へ蠅の取れる事奇妙なり
特價壹個に付 甲 壹圓廿錢 乙 壹圓 見本送料五十錢
京城府筒崎町七十番地 豐田伸吉

自動車 改造修理 諸機械製作
京城府筒崎町五番地 和田鐵工所
主任 川端忠四郎（前東京瓦電自働部技工長）

慶安太平記

第二〇四席　小金井芦洲講演

身に大望を抱き鳥の立つにも心措く加藤熊谷の兩人は此の樣子を見て、何だか變に感じたから面白くない、是りや尤もで江戶表から汗馬に鞭打つて京都の一件が京都所司代に注進あり取分けて牧野備之丞、水野内記兩人御奉書を背に掛け召捕のため乘込んで來て居る、今日は四條通りの紀の國屋方から二人が淸水邊りに出掛けたご言ふので充分に張り込が付いて居る、其捕吏が上つて來るんだから加藤熊谷の二人には自然不快に感じたでせう、總て僮の茶代を差置いて二人立上り淸水の舞臺を正面の方へ降やうごする途端に物蔭に居りました者が　甲『上意ツ、乙『御用だツ』ピシーリ朱房白磨きの十手を取つて打つて掛つた　市『偖ては大事露顯こ悟つた二人、後に退つて腰なる一刀の柄前に手を掛けて身構へた、前後左右を遠巻にして居つた捕方がドド、ツご四方を取卷く　三『アヽ、事が破れた曉は致し方がない、三郎兵衞擱ろ、ないから一方の血路を破つてモ一度遁れやう　三『如何にも合點だ高の知れたる蛆蟲共、何百人集まるご雖も恐るゝに及ばぬ、サア來い來れ』ごギラリ〱拔いた三尺の秋水群がる所の人數を右ご左へ斬り廢ける其勢の凄まじさ、ワーワツご逃げては集まり、集まつては又散る捕吏、追々淸水の舞臺には捕方が殖ゑるばかり、されば衆寡敵せず二人の奮闘も其効なく遂に加藤熊谷の二人は茲に召捕りこなりました、そこで嚴重に江戶表へ調

乘物に乘せてお差立てこなりましたが、途中熊谷三郎兵衞は箱根の山中で舌を嚙切つて死にましたさうですが、又一說には熊谷三郎兵衞は危き一方の血路を斬破つて此場を逃れて、諸國を遍歷をした擧、巡り巡つて出羽の庄内に乘込んで來ましたが何處へ往つても公然姓名を名乘ることが出來ない、非常に落魄をして庄内に來た時に底豆を踏み出して一歩も步行が叶はないご言ふ遂に出羽の庄内の客舍で底豆が基で死んだ、その時に三郎兵衞が　三『自分は由井張孔堂の餘類にして熊谷三郎兵衞ご申す者である、愈〻事を擧ける時には京都の大將を承はつた者であるが、遁れ〱て此度當庄内に參つた、思ひも果さず斯の如く不遇の裡に相果るけれども一念は凝つて此土に止まる…自分は諸國遍歷の曉に斯く足を痛めて死ぬ、由つて自分の靈に對して禮ろに致して吳れたる者には必ず魂は止まつて足痛を癒してやる』ご言つて死んだ今ごは違つて未開の時代でありますから、世の人是れを信じて稻荷に勸請をして立派な祠を建て熊谷稻荷、足の病氣に願を掛ければ不思議に病が直つたご言ふ事唯今でも現に熊谷稻荷は出羽庄内に殘つて居ります、聊か牽强附會の說のやうではございますが、一說こして此處に述べて置ます。さて斯の如く熊谷、加藤の兩人が捕縛こなりこれに味方をした餘類の者は素より烏合の勢であるからチリ〱バラ〱になつて影を潛め、二三の者は捕へられたから思ひの外早く片が付いた、然るに大阪表は大將金井半兵衞、吉田初右衞門の二人、豫て大阪に乘込んで大手前伺馬屋某しご言ふ宿に居續けをして地の理を充分に明かにして置いて事を擧けやうご言ふので頻りに謀つて居りますご、爰に紀州の家來今時を得て居る牧野兵庫守、江戶表に出府を致すご言ふのは表向きで三百餘人の供方を從へ和歌山を出發順路を掛つて來たのが泉州の岸和田、病氣ご披露をいたして爰に滯在して居りますのは、愈大阪で事が上がつたご言ふ時には堺に出て住吉を經て夫れより大阪に入つて充分に外から力を添わやうご言ふ約束でございますから、聲を潛めて滯在を致して居りました

京城明治町　京染呉服　たまや　夏物新柄種々品揃　電話1178

六月十日（舊曆五月五日）

開府▲金曜日▲甲辰▲八白▲劍此寅▲先負▲鬼宿▲

▼八白▲急いでは纒まる話も落着けず拾ひ物あるべき日新しき事見合
▼九紫▲喜び事多き日自ら妄動を愼まば何事によらず上々首尾
▼一白▲一言誤らば財物恐く身を離れんこす凶日愼みが肝腎
▼二黑▲倦怠の日起業開店求職其他面白からざるも後事は不調
▼三碧▲氣に喰はぬ問題あり油斷ならぬ日喧嘩の仲間入を誡む
▼四綠▲氣ばかり急いで事の進まざる日新しき計畫見合せて利
▼五黃▲恩が却つて仇こなる大に注意すべき日世話事一切禁物
▼六白▲品行を謹みて存外の吉事廻る日新しき企事利益あり
▼七赤▲運氣盛にして何事も大によし遂巡はず進んで利を占む

土居八段鮮滿巡遊棋譜

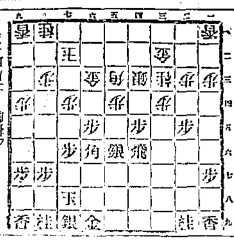
第一局（四）

於釜山守谷南鮮將棋大會席上

飛落　八段△土居市太郎（東京）　三段▲岡本敬一（釜山）

（圖は前號指了迄の局面）

▲持駒　岡本氏金銀步四



（前號續）△四六步▲六四銀△三五角▲四四步△五二銀▲四三金△同銀▲同步ナル△同金▲五二銀△五三金(卜)右ヨル▲同銀ナル△同金▲三三角ナル△五二金▲六四桂△八二玉▲七二金△九三玉▲五一種ナル（以下次號）

講評

△(ト)五三金右よるは過激なり此處六二步四三銀なる四七步なる同銀四五桂ご攻むる方宜よし

絕對確實　ハキモノ　京城本町四丁目　牛尾履物店

賛化病院　京城黄金町一丁目　電話二四番
內科　小兒科　入院隨意　每日五名を限り施療す　醫學博士　古城憲治

トリスウヰスキー

あまり多くの時と量と下物とを要せずして　しからよく快味を得らる、点　及び　頭痛誘引のフーゼルを絕對に含まざる点　そこに生活改造の使命あるトリス

祭原商店

139

天下の名釀　白鶴
發賣元　仁川府本町　合資會社增田屋商店
支店　京城南大門通五　增田屋支店

除蟲菊界ノ代表的優秀製品
のみとり粉　かとり線香
各地藥店雜貨店ニテ販賣ス
大阪順慶町二　內外除蟲菊株式會社

牛乳代用營養品
キノミール
牛乳に勝る營養價を有する
母乳代用として乳兒の發育に……卓効を奏す
㊀甘味を有し砂糖を要せず
㊁牛乳特有の臭味を持たず
㊂湯さへ有ば直に乳と成る
㊃乳兒病者老人の最適營養
說明書は見本郵呈　全國信用ある藥店又は食料品店に販賣
シツカロール發賣元　株式會社和光堂京城支店　朝鮮京城本町一丁目

內科　胃腸病　石川醫院　京城本町一丁目

資本金五千萬圓　積立金貳千八百萬圓
株式會社第一銀行京城支店　京城府南大門通二丁目九番地
頭取　佐々木勇之助　支配人　藤森忠一郎

BIOFERMIN
整腸消化劑　ビオフェルミン
腸疾患は勿論慢性腎臟炎、糖尿病、常習便秘等に對し醫家の大多數は本劑を處方せらる
錠劑及粉末あり、全國知名藥店に販賣す
製造元　神戶市二番町　株式會社神戶衞生實驗所
發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衞商店
119

神經衰弱の患者には——
栗本醫學博士　增山醫學博士　諏訪醫學博士
齋藤醫學博士　土田醫學博士　阪井醫學博士
實驗御推奨
正しき補血强壯增進劑
ブルトーゼを奬められよ!!

本劑の効用
ブルトーゼは造血要素こして人體肝臟中に含まるゝ鐵蛋白質こ同性同態なるが故に吸收同化容易にして何等副作用無く能く造血機能を亢進し赤血球を增加し新陳代謝を旺盛ならしめ全身營養上に强力なる作用を呈す、故に本劑服用後は著しく食慾を催進し體重を增加し精力を旺盛ならしめ皮膚の色澤を良くす是實に醫學諸大家が擧つて補血强壯劑中の第一位こして推奬せらるゝ所以なり
本劑は急性慢性貧血病、萎黃病、腺病及肺結核其他諸疾患より來る營養不良並に衰弱、病後姙婦、授乳婦、産後虚弱、腺病者等に應用して顯著なる効を奏す

種類適應症
補血强壯增進劑　ブルトーゼ　小瓶金貳圓　大瓶金參圓
神經性疾患特效劑　アルゼンブルトーゼ　小瓶金貳圓參拾錢　大瓶金參圓五拾錢
腺病質特效劑　ヨードブルトーゼ　小瓶金貳圓五拾錢　大瓶金參圓五拾錢
呼吸器系疾患特效劑　グアヤコールブルトーゼ　小瓶金貳圓五拾錢　大瓶金參圓五拾錢
健胃補血强壯劑　キナブルトーゼ　小瓶金貳圓五拾錢　大瓶金參圓五拾錢
各種共小瓶二五〇グラム入大瓶五〇〇グラム入本劑は各地藥店に販賣す萬一品切の節は直接本舖へ御注文を乞ふ

說明書實驗錄進呈

發賣元　藤澤友吉商店
東京　大阪市東區道修町二丁目（振替口座大阪七四七番）
東京日本橋區本町四丁目（振替口座東京五八九番）
京城府本町三丁目（振替口座京城五八九番）

證據金上引通告未達
市場悶着＝結局取消

京取市場八日前場は前日暴落の安氣配を受け早くも京取株は

大勢轉換 せるが如く云ひ爲して立會前何となく弱氣配の漂ふを見たり而して八日當日は去る土曜日に京株證據金を五圓方引上十五圓となしたるに依り其徴收日に當れるが時に立會をなさんとするに際し偶仲買人中には右引上の通告を受居らずとて異議の申立をなす者ありて市場は相場の低落氣構への折柄一段と慘氣を帶び來れる觀ありかく

行違の原因 を聞くに市場よりは文書を以て川崎仲買委員長に通告したるに川崎氏より之を各仲買人に轉達する間に於て充分行渡らざりしに原因するが如く市場は何故に掲示をなさゞりしかと川崎氏には何等か爲にする所ありて故意に通達を怠りしにあらざるかなど相場の動搖せんとする氣先故流言蜚語は行はれたりかくては定刻を經過すること一時間に至るも尚立會開始するに至らず此間に市場側當事者は川崎仲買委員長と

協議を重 ね漸く十一時十分に至り川崎仲買委員長は高嶋に關はれて本日より京取株證據金を十五圓に引上の件は行違ひの爲め仲買人全部に行渡らざりしを以て會社と交渉の結果一先づ引上は取消しとなれりと説明して立會に移り短期六十八圓京取今週は六十九圓十錢來週は六十九圓四十錢に寄附きしが兎に角一時は人氣頗る昂奮したり

大阪仲買鮮米建議
總督府當局談

大阪堂島取引所仲買人組合にては過般總會を開き現下の問題たる鮮米の

格付問題に 關聯して檢查方法及び等級別其他に就て朝鮮總督府に建議する所ありしが右に對し總督府當局者は曰く、非公式には左の如き其の通達ありたるが公式にはまだ接受して居らぬ何れ其の中に到達するであろうと思ふ從つて其内容に就ては深く了知しないが建議事項と稱する(一)米穀檢查の道別を更に嚴重にし各道色違ひのマークを用ひ今少し大形となし取引上の便利の樣改正し順次

銘柄取引 に歩を進むる事に就ては大體に於て異議はない順次銘柄取引と云ふが如何なる意義であるか現在の一二三等など唱ふることを廢し名稱にて取引をしたい希望であろう此は同じく三等品にても産地により値開き多く先方著の上にて商取引上不便ありとは豫て聞く所である(二)等級別に一等を加へ物を四等に改正することこれは現在の三等品中上物を三等に並朝鮮側に於ても研究して居るがどちらかと言へば朝鮮としては餘り

歡迎しない 何故なれば四等品は一時的にも劣等品として取扱はれる恐れがあるからである(三)種子別に注意し種類の混交しあるものを不合格とすることこれは不合格にする譯には行かぬが漸次改良して居る目下では改良種普及して其在來種に對する割合は六分と四分となつて居る(四)檢查を統一し各道同一方針たるは勿論

都會と村落 とを問はず公平なることこれは當局も努力して居るが都會地には手腕ある檢查員が居りて從つて檢查も厳正なるも村落地に於ては其程度に多少の相違あるは免れ難い所である以上の外に粗の道外移出の厳禁及び檢查員の米に經驗ある者の採用等の希望あるも之は説明するまでもなく實行し居る

京城綿糸布値段

八日現在京城に於ける粗布細布晒金巾加工雜綿布類の卸値段左の如し

三ヱー(粗布)	二五七、〇〇〇
金剛山(粗布)	二二六、〇〇〇
飛龍牌(粗布)	二二七、〇〇〇
夫(細布)	二一八、〇〇〇
鷄(同)	一二四、〇〇〇
進軍(晒金巾)	一六〇、〇〇〇
金鼎(同)	一〇〇、〇〇〇
龍笛(同)	一〇八、〇〇〇
扇面(十六生)	一三〇、〇〇〇
双女(十生)	一二〇、〇〇〇
晒木綿(雜綿布)	一、二五
染天竺	六、三
晒仁斯	八、八〇

京城通關貿易

京城稅關出張所の調査に係る五月中京城出入重要品は輸移出品額は合計十六萬六千七百十三圓にして輸移入品額合計四百二十萬五千三百八十九圓なり、主なる輸移出入品の内譯を示せば左の如し

●輸移出品の部●

生絲	四三、二〇〇
牛皮	一二、三〇〇
煙草	六、〇〇〇
肥料	一、〇〇〇
雜品	一〇一、〇〇〇

●輸移入品の部●

小麥粉	五、〇〇〇
砂糖	七五、〇〇〇
清酒	二一、〇〇〇
綿絲	六、〇〇〇
綿織物	五三、〇〇〇
生金巾	二三七、〇〇〇
晒金巾	一三六、〇〇〇
綾金巾	二一、〇〇〇
天竺布	八、〇〇〇
日本木綿	六八、〇〇〇
毛織物	一三三、〇〇〇
絹織物	八、〇〇〇
洋紙	九一、〇〇〇
其他紙類	六九、〇〇〇
鐵	二、〇〇〇
諸器械	七八、〇〇〇
煙草	二七、〇〇〇
皮類	三九、〇〇〇
陶器類	一四、〇〇〇
小包郵便	一、五六一、〇〇〇
雜品	一、五三九、〇〇〇

證據會問題 決未

別項京取市場の證據金通告問題は前場川崎仲買人の聲明により解決して八日午後市場重役と仲買人と協議の上更に決定を見るべし

元山電氣擴張
六日假使用認可

元山水力電氣會社は從來陽目川の水力を利用し五十五キロ及八十六キロの二臺の發電機を据付元山一帶に於る電燈電力の需要に應しつゝありしも最近需要の増加に伴ひ冬季渇水期に於ては水量減退の爲め動もすれば供給に缺陷を生ずる虞あるを以て別に七十五キロの瓦斯發電所を設置し之が補充を行ひつゝありしが今回現存發電所の下流部に極めて有利なる水力地點を發見し更に百五十キロの第二水力發電所を増設し既に工事の落成を見たるに付遞信局より今井技師出張、査の結果六日附を以て之が假使用認可を發付したりと

山林發起會

朝鮮山林會發起人會を八日午後二時より京城商業會議所に於て開催すべし

建具創立總會

京城建具株式會社創立總會は八日午後三時より京城公會堂に於て開催定款承認設立選擧をなしたるが役員氏名左の如し

▲社長藤井導之助▲專務取締役宮川和一▲常務取締役細江以太郎

金剛砂

▲某聯か新聞に關すれども開き直る程の問題ではないが▲過般開催された殖銀の支店長會議の參列支店長數は五十三名で▲其中眼鏡をかけた者が十八人頭ある者は四十人頭を分けたものが三十八名頭の禿た者が十二人であつた▲禿の少いのは少壯者が多いと云ふ證據だとさ

株式 (八日)
現株市場出來値

短期取引 乙の部

大阪株式

銘柄	八日前場寄付	八日前場大引	八日後場寄付	七日後場大引
大株	一五八、〇〇	一五七、五〇	一五七、一〇	一五八、一〇
同新	一二七、四〇	一二六、五〇	一二六、四〇	一二七、三〇
郵船	一三四、〇〇	一三三、八〇	一三四、〇〇	一三三、六〇
同新	五一、五〇	五一、二〇	五一、三〇	
商船	六四、四〇	六四、四〇	六四、五〇	
同新	二一、八〇	二一、八〇	二一、九〇	
鐘紡	一三〇、〇〇	一一八、九〇	一一九、四〇	
同新	一三四、四〇	一一三、六〇	一一四、〇〇	一一四、〇〇
東紡	一三九、七〇	一三八、三〇	一三八、〇〇	一三七、六〇
日糖	九九、〇〇	九九、一〇	九九、四〇	九八、五〇
上取	七八、六〇	七八、五〇	七八、三〇	七八、三〇

東京現株

銘柄	八日前場	七日後場
鮮銀	一二七、〇〇	一二七、〇〇
同新	四四、一〇	四〇、三〇
東拓	一九、五〇	一九、一〇
同新	五九、〇〇	五九、〇〇
滿鐵	一二〇、〇〇	一二〇、三〇
同新	二八、五〇	二八、〇〇
殖銀	五三、〇〇	五三、七〇
同新	一五六、一〇	一五六、五〇
東株	一四七、〇〇	一四六、〇〇
同新	二〇、〇〇	二〇、〇〇
京取	六〇、五〇	六一、〇〇
滿毛	一五、五〇	一五、〇〇
朝紡	一九、一〇	一九、二〇

安東株式

	寄付	大引
〇七日後場 安取當先	一八、一〇	一八、一〇
〇八日前場 安取當先	一八、二〇	一八、二〇

立會延刻

今朝は去る四日土曜日重役協議の結果月曜後場より京取の本證據金を從來圓なりしを十五圓に引上ぐる事に決定し今八日前場立會迄に納入するの旨の通告書を川崎委員長宛に發送したる處これに服せず市場は既に去る四日道告に及知らざりしに店員の粗漏にて川崎氏之を各仲買人に未だ移牒されざるに突如市場より證據金道徴の通告ありたる爲め各仲買人は之を容易に解決せざりしが結局證據金の追徴は仲買人側と協議の上改めて通告するといふ事で解決に達し約一時間半を要し十一時二十分漸く立會ひたり

前場引尻高

今前場は別項證據金引上げ通告の問題に伴ふ紛擾の爲め人氣頗る惡化し京取は立會前より賣人氣横溢せるが立會へば短期六十二圓二十錢十八圓に寄付

安を 示し今週六十九圓十錢

錢安に 寄付買物來場し來週は六十九圓五十錢安に追込まれ八圓五十錢を採み八圓に附して戻し三圓二十一圓二十錢に引け

株界片々

▲人氣が高潮して絶頂に達する處が買場だ(大正八年)で五月に聯一變して蔭落にから…(判読困難)

主要株歩ミ値段

北濱だより

五月の中旬に買込まれたのが下旬になると幾分踏退いて來た如くにもあり…(判読困難)

米況 (八日)
仁川期米
前場底堅し

昨後場正米の小高さと阪地の手堅きに移りに減切り人氣を盛め先二十二圓三十錢と跳上げ四十五錢と小口の手詰めに打止めしが今朝は阪地の寄付きに當限三十九錢の小甘さに…

▲第一節 當限出來ず中八十錢と下寄せり▲第二節 當限出來ず…▲第三節 當限二十一圓丁度より〇五錢…▲第四節 當限出來ず中八十九錢先…

賣買差引殘

早魃氣構へ

今朝阪地の二十八圓〇六錢七錢の仲値みを眺めて當市場が二圓四十錢の堅調を示し…

後場氣崩る

▲第一節 當限出來ず大阪後寄八圓〇六錢に跡安を受け…

定期大豆

引四錢と押し五錢引公定十六錢

双方機會待

硬軟に對手の行動を窺ひつゝある現況にて双方乗出すべき機會なく目下のみ…

京城正米市場

內地正米は政府買上げ着手の切迫せると麥作悲觀乎風説等の材料とて此數日來頓に人氣を持直し遂日堅調を見るに至れり…

移出白米暴騰

二十錢の指値買

大豆

南大門廻穀

仁川正米

米界餘聞

小口嫌氣萌し

後場

兵庫期米

下關期米

各地期米

大阪三品

大阪期米

東京期米

釜山正米

大邱正米

京城取引所 仲買人 北島仲買店 電話長三一八番・三六六番 本店電話一七二一番

仁川米豆取引所仲買人 布井仲買店 電話 三六四番 三五番

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町 仲買店 長電話九二〇五番 一六番

京日案內

ブロバリン錠 新療法京城支部 …

高給 內地人男女外務社員採用希望者は履歷書持參來談あれ 京城南大門通三丁目 東海生命相互會社 電話七四

店員 紙及印刷に經驗ある外務員採用 …

古本 買入 東京堂書店 京城本町二丁目 電話四二八番

古本 高價買入御報次第早速參上可仕候 京城本町二丁目電話參四八 文光堂書店 振替參參七〇

電話 至急買入れたし …

讓店 櫻井町一丁目 …

中古 ミシン買入 大正館隣 山陽軒へ

藥店 讓る …

女中 至急雇入れ度し 高級優遇すべし 京城岡崎町五番地 北原

電話 至急讓る …

醫師 年三十九得業士 京城以南の地に就職又は開業地を求む …

封筒 ハドロン紙及鼠色專門一日生産二十萬枚 …

求職 (年二十歲) 何にても可(元事務員) 姓名在社

女中 又は乳母 乳の有無を問はず 高給にて雇ひ度し 電話一〇一四番

知人 本年一月生れ玉の如き男子に乳母を求む …

讓受 本町通り南大門通り …

帳場 入用 年齡三十五歲以上四十歲位迄 …

店員 入用 市內に保證人を要す …

見習 看護婦入用 京城若草町大通 內外小兒科 今村醫院 電話一八三一番

株式會社 平壤銀行 平壤大和町 電話七二番 …
株式會社 平壤銀行鷄里派出所 平壤府鷄里 電話八六二番

ベルト新入荷 ○ヤマトベルト ○サンベルト ○特許護謨調帶 ○特許阪東式ベルト サンベルト特色 …
阪東式調帶合資會社特約店 金物商 佐藤半次郎商店 京城本町三丁目 電話長二四三番 …

各國時計及高等貴金屬品製作寶石類販賣商 … 平壤大和町十一 福田商店 店主 有村要五郎

優等清酒 … 醸造元 富安本店 京城永樂町二丁目 富安京城支店 …

資本金六百五拾萬圓 積立金操越金百五拾三萬圓 株式會社 十八銀行京城支店 … 同 新龍山支店 … 同 龍山出張所 … 銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申候 又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

東海生命相互保險會社 共同火災保險會社 ニウジランド火災保險會社 代理店 綿糸布及雜貨輸入貿易商 仁川本町四丁目 河野本店

(內科)(外科) 岩田病院 附屬 沃度注射院 …

外科內科 皮膚科 X光線KS式ヂアテルミー科 島崎病院 京城旭町 …

曙　第一六七回

徳田秋聲 作　近藤紫雲 畫

悔恨と悦樂 (1)

『左に右、お起しておくれ。ね、話は、その上で聞くから。……よつ、よつ小山、後生だから、起して……。』暴力に反抗しつゝ、お須磨は一生懸命に聲を絞つた。

『そんなこと言つて、逃げちや駄目だよ。』小山は、もう主従の見境を忘れて了つて、尚もぐい〳〵彼女を壓さへ付けるのであつた。

『あつ、小山、よつ、本當だよ。本當ですよ。嘘なんか、吐きやしないよ。』お須磨は相手の頭髪を掻挘るやうに手を動かして悶

ねながら『小山、私呼よ。女中を呼よ。大きな聲を出すよ。可いかい?あつ、私……あれツ。』悲鳴を擧げながらも、上にのしかゝつた大きな力を奈何することも出來なかつた。しかし、小山もそれ以上奈何することも出來なかつた。一生懸命、殆ど死物狂ひになつて抵抗してゐる女を、遂に奈何することも出來なかつた。彼は内心意外に思つた。あのお須磨が、あの感情も行動も放縦なお須磨が。いざとなつて慄うまで激しく抵抗しようとは、豫期しなかつた。あんなにまでして、自分に易々と接吻を許へ、またある時は、それ以上の所作にまで出ようとしたお須磨が、慄うまで強く跳返さうとは、全く想ひ設けないことだつた。それが、皆な辰衛に對する心中立だと思ふと、彼は一層面憎くもあり、且又女に對する強い嫉妬と、戀情を燃やすのであつた。

『ぢや、話を聞いてくれる?』極度に興奮した小山の聲は、怪しく慄へた。

『聞く〳〵、聞きますよ。だから、だから起して頂戴。』手を放して頂戴……。』お須磨も苦しい聲を上げた。

『ぢや、よし。』と。小山は漸と締め付けてゐた手を放して『其代り嘘吐いちや駄目ですよ。』

お須磨は漸く自由な身體になつた。

『隨分お前も、酷いことをするね。小娘ぢやあるまいし、餘り馬鹿にしてるよ。』膝前を掻合せて坐つたお須磨は、亂れ髪に指を入れながら『そんなにまでしなくたつて、話は判るぢやないか。』

『然うですよ。話は直判ることですよ。』と、小山は起つた障子を閉めながら、皮肉に笑つた。二人と共に倒された障子は、五六本骨が折れて、そこのところ紙が破れてゐた。

『お前は、そんなこと言ふけども、少しは私の身にもなつて考へておくれよ。』ぢろりと男を流し眸に見て『これで、なか〳〵心配があるんだからね。』

『それあ、然うでせうよ。辰衛さんのこともあるしね……。』

『また、それを言ふ。そんなこと言ふと、私厭や。私、歸るわよ。』

『おつと、ぎつこい……。』と、小山はずつとにじり寄つて『もう今は問屋が卸しませんよ。もう逃しつこなしだから。』

『だからさ、そんなこと言はないでね、早くさ、話があるんならあるで、早くお話しよ。』

『話?』小山はわざと悦けた顔をして『野暮なことを言ふもんぢやありませんよ。話はちやんと判つてるぢやないか。』

『……。』お須磨は默つてゐた。

『お須磨さん、僕と一緒に此館へ泊つて下さいね。勿論、もう遠慮はないでしよ。』

其時。廊下にまた人の足音がして、先刻の女中が顔を出した。

『あの、自動車が待つてをりますですが。』

『あ、然うだつたわね。』お須磨はまた新しく顔を染めたが、もう觀念したやうに『都合がありますからね、今夜は其の儘返して頂戴な。』

『あ、さいですか。』女中は、つと出て行つた。

『お須磨さん……。』小山は突然寄つて行つて、しかと彼の女の手を握つた。

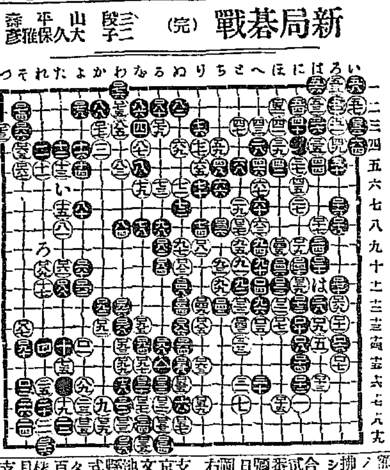
外には矢張川の音だけが、がう〳〵として居た。

名物の雲　トキワ謹製　發賣元 J治屋

天下一品　京染　京城本町三　○にや

新局碁戰 (完)

三段 二子 山下　平 大久保雅彦



いたの六　ろれの九　はけの十一

山氏八目勝

山下三段評

▲黒八は通常の如く『い』に打つ方可ならん▲三十は七十五に粘ぎて『ろ』の打込を覗ふも亦一策なり▲三十八にては三十九に粘ぎたし此時白より假に『は』あたりより攻めらるゝとも雖も容易に死ぬ石にあらず▲白十一の附け大に惡し十二に附ける處なり▲黒六十は百五二に打拔くべし▲要するに六十二の粘は將に一手の損失にして勝負茲にありしが如く思ふ

パン 菓子 蜜乳　キムラヤ　明治町 電一〇七八

物理療法　京城日報代理部（電話二七四八）
施術時間は毎日午前九時から午後四時迄
△難病に惱む人は速かに物理療法を施されん事を御勸めします慢性の難病でも速かに快癒するものが澤山あります
△神經痛やリウマチス、脚氣や淋疾性關節炎、睾丸炎、淋毒性或はリウマチス性心臓病等は勿論のこと、慢性の胃腸病や腎臓炎や婦人病などには卓効が有ります
△癩腫ルイレキ腺臭腋臭や水蟲の如き頑固な皮膚病など藥の効驗ない病も全癒します

川柳　劍花坊選

河豚鍋がこげつく母の長談議　京城 南山 可敷
評、詩には必しも要しない。にしても、實際から出立しなければならない、實際にかういふことがあらうか。何だか小話にでもありさうではないか。

○河豚だけは彦左工門も見合せる　京城 花仙
評、講釋より得來るものか。

○河豚食つた其夜やまない雨の音　仁川 詩醜坊
評、もうすこしハツキリ表現して貰ひたかつた、何かなりさうだが印象不明。

○一所なら本望ですと河豚を食ひ　龍岩浦 若蘭
評、心中を詠んだのが大分有つたが、これはそれで無く、自然の面白味があるから頂戴する、河豚鍋で心中するなどはそれこそ落語物だ。

京城明治町一丁目　佐々木胃腸病院　入院隨意　電話一六五九番

徳ちやん

▲私は自動車の助手に成りたいですが京城市内で採用して下さる所は有りませんでせうか若し御採用下さる御方は本欄にて御知らせ下さいませ（志願生）▲鍾路希望生に告ぐ御相談致し度し詳細は御面談（電話下記に電話ありたし詳細面談

▲三一番内ナグチ）▲設月以前より毎夜八九歳になる男の子就寢後間もなく頭部に發汗を致しますが一體の病氣ではありませぬか御承知の御方は本欄にて病名療法御知らせ下さい（ワイテ生）▲どなたか寫眞機の上等ので名刺型のを御讓りになる方はありませんでせうか（オーエヌ生）▲私は今年貳拾歳になる者ですが或る官廳の事務員を一年半勤めて居るものですが三十五圓位で何んで下さる御方はありませんか（御願生）▲蚊の繁殖を防ぐ爲めに下水溜に石油又は石油乳劑を撒布することは甚だ有効なことゝ承知して居りますが石油を入れた水は花園や蔬菜畑に掛けても枯れたりしないでせうか若し石油臭くなるなどの虞はありませんか教へて下さい（米熱農夫）

皮膚科 外科 專門　扇田醫院　京城太平通二丁目　電話二二五八番

法人及商業登記公告

龍山勸業株式會社取締役安鋼禹ハ大正拾年五月十一日辭任シタリ

商號正昌帽子商店營業ノ種類帽子專門販賣營業所京城府鍾路貳丁目九十番地商號使用者ノ氏名住所同所李相德

京城證券信託株式會社ハ大正拾年五月拾六日本店ヲ京城府南大門通貳丁目百三十三番地ニ移轉シタリ

右大正十年五月廿三日登記

合資會社京城日報社社員細川貞之丞ハ京城府櫻井町一丁目九十四番地ニ轉居セリ

右大正十年五月廿四日登記

京城鍾路金融組合ハ大正九年度末出資口數千貳百七拾口ト更正監事全員任期滿了ニ依リ大正十年四月三十日退任同日京城府鍾路五丁目百番地李康樹、京城府禮智洞四十三番地金永斗京城府鍾路四丁目百六十番地崔仁成監事ニ當選就任セリ

南朝鮮鐵道株式會社ハ大正十年五月二十四日各株ニ付金貳圓五拾錢宛拂込ヲ結了シ各株ノ拂込金額ヲ金七圓五拾錢ト變更セリ

長岡拓殖株式會社取締役川上佐太郎ハ大正十年五月八日死亡シタリ

朝鮮食料品株式會社ハ株主七人未滿ニ減シタルニ因リ大正十年五月二十四日解散シ同日京城府本町壹丁目五十一番地村松順平清算人ニ就任セリ

商號設定。商號元信商會營業ノ種類金銀細工美術品及裝佩物製造販賣營業所京城府鍾路貳丁目五番地ノ營業所商號使用者ノ氏名住所京城府臨府洞九番地金熙東京城府公平洞三十貳番地權性淵

右大正十年五月貳拾五日登記

支配人選任。支配人ノ氏名住所京城府本町五丁目五拾貳番地獨逸人ブヘナウバウル主人ノ氏名住所京城府南米倉町九十三番地日獨貿易合名會社支配人ヲ置キタル場所京城府南米倉町九拾參番地

朝鮮貿易株式會社監査役崔鎭ハ大正拾年五月貳拾六日辭任セリ

右大正拾年五月貳拾六日登記

合名會社石崎商店ハ大正拾年五月貳拾日總社員ノ同意ニ依リ解散シ同日安東縣市場通貳丁目貳番地石崎久三郎同所石崎甚吾清算人ニ就任セリ

李原杓ノ使用スル商號昌信商會ハ同人ノ死亡ニ依リ大正十年四月貳拾七日之ヲ廢止シタリ

商號設定。商號昌信商會營業ノ種類金銀美術品製作販賣營業所京城府南大門通壹丁目九拾番地商號使用者ノ氏名住所京城府黄金町四丁目八拾參番地李貞根

龍山勸業株式會社ハ大正拾年五月拾四日本店ヲ京城府南大門通一丁目百拾番地ニ移轉セリ

右大正拾年五月廿七日登記

株式會社共益社ハ大正拾年參月拾六日資本金ヲ減少シ資本ノ總額ヲ金貳拾五萬圓ニ拾加資本總額ヲ金七拾五萬圓ニ變更シ各株ノ拂込金額ヲ五拾圓ニ各新株ノ拂込金額ヲ拾貳圓五拾錢ト變更シタリ

合名會社清水組ハ大正拾年五月貳拾六日本店ヲ京城府漢江通參番地ノ參拾參ニ移轉シ社員清水彌三郎及清水政市ハ同月貳拾五日右同所ニ藤岡愛次ハ同日京城岡崎町六拾九番地ニ轉居セリ

右大正拾年五月貳拾八日登記

支配人選任。支配人ノ氏名住所京城府長谷川町六拾五番地鈴木文次郎京城府長谷川町五拾七番地主人ノ氏名住所三重縣津市大明町津千六十八番地株式會社丁子屋商店支配人ヲ置キタル場所京城府南大門通二丁目百二十三番地

株式會社漢城銀行ハ大正十年五月三十日大邱府上町拾壹番地ノ支店ヲ大邱府本町壹丁目七十壹番地ニ移轉セリ

商號設定。商號萬品商店營業ノ種類日、鮮、洋、雜貨販賣營業所京城府鍾路貳丁目五番地商號使用者ノ氏名住所京城府光熙町一丁目百一番地　中黎室

右大正拾年五月三十日登記

京城地方法院

法人登記公告

平澤金融組合（變更）大正十年四月十七日定時總會ニ於テ目的中左ノ通變更ス　組合員ニ非サル者ノ預リ金五、ヲ爲スコト

安仲湊金融組合（更正）左ノ通更正ス　事務所ヲ置キタル場所 振威郡梧城面安仲里二百六十二番地

右大正十年六月三日登記

京城地方法院 平澤出張所

商業登記公告

株式會社朝鮮殖産銀行變更 一、第壹回社債ノ各社債ノ金額金貳百圓 一、第一、拾壹回社債ノ金額金拾萬圓 一、社債ノ利率年七分五厘 一、社債償還ノ方法及期限大正拾年六月壹日ヨリ大正拾五年六月壹日迄ニ據置キ大正拾五年六月壹日ヨリ據置期間經過後ハ何時ニテモ但シ銷却ヲ爲スコトアルヘシ 一、各社債ニ付拂込ミタル金額全額 第八回社債總額ノ内金五萬圓ヲ償還シ社債殘額ヲ金四拾五萬圓ト變更シタリ

右大正拾年六月參日登記

海州地方法院 沙里院出張所

法人登記公告

湖川金融組合（變更）大正拾年六月壹日組合長李羽八ハ平山郡西湖川里九拾七番地ニ監宋[illegible]ヲ置キ同郡[illegible]八拾六番地ニ移轉セリ

右大正拾年六月七日登記

海州地方法院 南川出張所

商業登記

株式會社朝鮮殖産銀行、第八回社債總額ノ内金五萬圓ヲ償還シ社債殘額ヲ金四拾五萬圓ト變更シタリ 大正拾年六月一日 社債ノ總額金五萬圓 [illegible]

右大正拾年六月[illegible]日登記

京城地方法院 鐵原支廳

商業登記

株式會社朝鮮殖産銀行（社債） [illegible]

右大正拾年六月參日登記

京城地方法院 開城支廳

商業登記

株式會社漢城銀行ハ慶尚北道大邱府上町拾壹番地ノ支店ヲ左ノ處ニ移轉シタリ 慶尚北道大邱府本町壹丁目七拾番地

右大正拾年六月貳日登記

京城地方法院 開城支廳

登記公告

楊平金融組合登記事項變更 大正十年四月廿六日總會ノ決議ニ依リ組合長ヲ選任シ [illegible]

右大正十年六月拾日登記

京城地方法院 楊平出張所

福助足袋株式會社　本社 大阪 堺 [illegible]

京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入）
中島病院　内科 小兒科
入院隨意
院主 中島貞信
普通病室 隔離病室
電話三七八番

（兒童保健相談所）
イケダ小兒内科病院
京城三越呉服店前へ入る南山町一丁目
電話（病一二三四番 自宅參參〇四番）
院長 池田季雄
副院長 久保田経堯

ガラス蠅取器!!
恐るべき蠅の大害毒
當局者有志等の驅除大宣傳は此の破格提供となりました
弊店が社會貢獻の微意
開業二十週年紀念自祝
壹萬個限金五錢ニ
但シ御一人一個
新入荷
家庭用向 料理店用向 氷店用向 電燈用向 其他新形珍品
硝子器 卸問屋
京城府本町二丁目
長門屋號 (信) 橋本硝子店
電話一三一三番 振替一八七三番

誰人も奇麗と賞める
ホーカーパットの薄化粧
その化粧下に
クリーム ホーカーオナー
これが唯今流行のお化粧法
ホーカーパット（一瓶三十五錢）の薄化粧は、唯今御婦人間お好みの的となり、天下一品の稱を受けて居ります
何んなお化粧をなさる時でも、化粧下としてクリームの良いのを選ぶ必要があります、その點から皆様にお勸めするのはホーカーオナーです
全國到る處に販賣す若し品切の際は二十錢切手か振替にて御注文を乞ふ（送費六錢）
本舗 東京神田 堀越嘉太郎商店 電話神田二二一 振替東京一一六

汽車發着

[illegible]